農業競争力強化農地整備事業
（農地整備事業【経営体育成型】）

土　地　改　良　事　業　計　画　書

（　区　画　整　理　）

県名	岩手
地区名	大瀬川
所在地	花巻市
事業主体	岩手県

土　地　改　良　事　業　計　画　書

目　　次

第１章　目的 ---------- 1
第２章　地域及び地積 ---------- 2
　第１節　地域 ---------- 2
　第２節　地積 ---------- 2
第３章　現況 ---------- 3
　第１節　気象及び海象 ---------- 3
　　１．一般気象 ---------- 3
　　２．特殊気象 ---------- 4
　　３．海象 ---------- 4
　第２節　土地状況 ---------- 5
　　１．地形、土壌及び侵食の程度 ---------- 5
　　２．土地分類 ---------- 7
　　３．土地利用の状況 ---------- 8
　　４．土地所有の状況 ---------- 9
　第３節　水利状況 ---------- 10
　　１．用水状況 ---------- 10
　　２．排水状況 ---------- 16
　　３．河川状況 ---------- 20
　第４節　道路現況 ---------- 21
　　１．道路概況 ---------- 21
　　２．主要道路一覧表 ---------- 22
　第５節　地域農業の概況 ---------- 24
　　１．産業別就業人口 ---------- 24
　　２．経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況
　　並びに専兼業別農家数 ---------- 25
　　３．動力農機具及び主要家畜頭数 ---------- 26
　　４．主要作物作付状況 ---------- 27
　　５．農業の動向 ---------- 28
　第６節　地域環境の概況 ---------- 28
第４章　一般計画 ---------- 29
　第１節　事業計画の要旨 ---------- 29
　　１．要旨 ---------- 29
　　２．事業別面積 ---------- 29
　第２節　営農計画及び土地利用計画 ---------- 30
　　１．営農計画の概要 ---------- 30
　　２．土地利用区分 ---------- 30
　　３．作付方式 ---------- 31
　　４．生産計画 ---------- 32
　　５．労働改善計画 ---------- 33
　　６．級地別土地利用区分 ---------- 34
　　７．土地配分計画 ---------- 34
　第３節　用水計画 ---------- 35
　　１．計画基準年 ---------- 35
　　２．計画かんがい方式 ---------- 35
　　３．計画用水系統 ---------- 35
　　４．計画用水量 ---------- 37
　　５．水源計画 ---------- 39
　第４節　排水計画 ---------- 42
　　１．計画基準雨量 ---------- 42
　　２．計画排水方式 ---------- 42
　　３．計画排水系統 ---------- 42
　　４．計画排水量 ---------- 44
　　５．排水対策 ---------- 45
　　６．湛水検討 ---------- 46
　第５節　道路計画 ---------- 47
　　１．道路及び索道 ---------- 47
　　２．路線配置図 ---------- 47
　第６節　農用地造成計画 ---------- 49
　　１．農用地造成計画 ---------- 49
　　２．土壌改良 ---------- 49
　第７節　洪水調節計画 ---------- 50
　　１．計画基準雨量 ---------- 50
　　２．計画洪水量及び調節量 ---------- 50
　　３．貯水池 ---------- 50
　　４．洪水調節検討 ---------- 51
　　５．管理計画 ---------- 51

第８節　干拓計画 ---------- 51
第９節　農用地整備計画 ---------- 52
１．区画整理 ---------- 52
２．暗渠排水 ---------- 54
３．客土 ---------- 55
４．農地保全 ---------- 55
第１０節 老朽ため池改修計画 ---------- 56
１．洪水吐改修計画 ---------- 56
２．堤体補強計画 ---------- 56
３．取水施設改修計画 ---------- 56
第５章　主要工事計画 ---------- 57
第１節　用水施設 ---------- 57
１．貯水池 ---------- 57
２．頭首工 ---------- 58
３．揚水機 ---------- 58
４．用水路 ---------- 59
５．その他かんがい施設 ---------- 59
第２節　排水施設 ---------- 60
１．排水水門 ---------- 60
２．排水機 ---------- 60
３．排水路 ---------- 61
４．その他排水施設 ---------- 61
第３節　道路及び索道 ---------- 62
１．道路 ---------- 62
２．索道 ---------- 62
第４節　農用地造成 ---------- 63
１．農用地造成 ---------- 63
２．土壌改良 ---------- 64
第５節　洪水調節施設 ---------- 65
１．貯水池 ---------- 65
２．頭首工及び導水路 ---------- 65
第６節　干拓施設 ---------- 65
１．堤防 ---------- 65
２．潮止め ---------- 65
３．付属施設 ---------- 65
４．埋立 ---------- 65
第７節　農用地整備施設 ---------- 66
１．区画整理 ---------- 66
２．暗渠排水 ---------- 67
３．客土 ---------- 67
４．除礫 ---------- 67
５．農地保全 ---------- 68
第８節　老朽ため池改修施設 ---------- 69
１．貯水池 ---------- 69
２．堤体補強施設 ---------- 69
第６章　附帯工事計画 ---------- 70
第７章　工事の着手及び完了の予定時期 ---------- 70
第８章　環境との調和への配慮 ---------- 70
第９章　換地計画の概要 ---------- 71
第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方　71
第２節　換地区の設定 ---------- 71
１．換地区の名称、所在、面積 ---------- 71
２．換地区を設定する理由 ---------- 71
第３節　換地計画樹立の基本方針 ---------- 72
１．従前の土地の地積の基準 ---------- 72
２．用途別予定地積 ---------- 73
３．農用地集団化の方針 ---------- 74
４．非農用地換地の方法 ---------- 74
第４節　土地の評価及び清算の方法 ---------- 75
１．評価の方法 ---------- 75
２．清算の方法 ---------- 75
第５節　換地計画樹立の年度計画 ---------- 75
第６節　換地処分の時期の関する特則 ---------- 75
第１０章 事業費の総額及び内訳 ---------- 76
第１１章 効用 ---------- 76
第１２章 関連する事業 ---------- 77
第１３章 現況・計画図面---------- 78
１．位　置　図 ---------- 78
２．現況計画平面図 ---------- 78
３．土地利用計画図 ---------- 78
４．主要構造図 ---------- 78

第１章　　目　　的

本地区は、岩手県の中央に位置する花巻市の中心市街地より北方約10㎞の花巻市石鳥谷町に位置している。地区の西側を東北自動車道、中央を主要地方道盛岡和賀線、東側を県道盛岡・石鳥谷線がそれぞれ南北に走っている。また、一級河川薬師堂川が地区の北側を、一級河川葛丸川が地区の南側をそれぞれ西から東へ流れている。

本地区の農地は、一部が昭和30年代～50年代までの団体営事業で20a～30a区画に整備されているが、それ以外の区画については10a程度の小区画となっている。

道路状況は、県道及び市道が周辺に位置し流通の面は比較的恵まれているが、耕作道は幅員が狭小であり、大型農業用機械の導入に支障をきたしている状況である。

地区内の用排水路は、一部装工されているが、多くは用排兼用の土水路であり、安定的な用水確保ができず維持管理に多大な労力を費やしているほか、水路底が浅いため排水不良をきたし、作目の多様化が困難な状況である。

これらを解決するため、本事業により高生産性ほ場を整備し、営農や維持管理等の省力化を図ると共に、担い手への農地集積を推進し、農業経営の安定化を図るものである。

第２章　地 域 及 び 地 積

第１節　地　　域

（第１表）

事 業 名	地　　域
区　画　整　理	岩手県花巻市石鳥谷町大瀬川、北寺林　地内

第２節　地　　積

（令和７年１月現在）（第２表）

事業名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原　野 (ha)	山　林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備　　考
区　画　整　理	花巻市	195.3	3.1	0.5	0.0	16.2	215.1	
	計	195.3	3.1	0.5	0.0	16.2	215.1	
	計							
合　　計		195.3	3.1	0.5	0.0	16.2	215.1	

第３章　　現　　況

第１節　気象及び海象

１．一般気象

（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　令和6年3月版）　　（第３表－１）

観測所名	花巻気象官署	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
観測期間	H25～R4年	５月～　８月	９月～　４月		
平均気温（℃）		20.5	6.3	11.0	
降水量	平均(mm)	608.9	748.8	1,339.2	
	基準年(mm)	－	－	－	
降水日数	平均(日)	45	88	132	
	基準年(日)	－	－	－	
根雪期間		-月　-日　～　-月　-日　-日間			
無霜期間		５月　７日　～　10月　17日　164日間			
最多風向		S	最大風速（風向）	19.3　m/s（　N　）	最多風向発生時期　月～　月 最大風速発生年月日　2019年10月13日

※最大風速のデータは気象庁のホームページによる。

２．特殊気象

（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　令和6年3月版）

（第３表－２）

観測所名 花巻気象官署 観測期間 M34年～R4年	第１位			第２位			第３位			第４位			第５位			備考
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
最大日雨量(mm)	202	T9.8.9	1／336	201	H19.9.17	1／323	165	S57.8.30	1／80	164	S23.9.16	1／77	160	S32.8.5	1／66	
最大時間雨量(mm)	65	S32.8.5	1／77	61	H26.9.10	1／57	51	H19.9.10	1／26	47	S47.8.3	1／19	37	S42.6.5	1／8	
最大４時間雨量(mm)	119	S32.8.6	－	73	S47.8.3	1／12	70	H17.6.27	1／9	68	S33.9.18	1／8	67	H29.9.12	1／7	
最大３日連続雨量(mm)	321	T9.8.10	1／716	233	S22.9.15	1／68	217	H19.9.18	1／43	211	M43.9.3	1／36	210	S54.8.6	1／35	
最大連続旱天日数(日)	56	S18.6.28	－	53	S21.7.10	－	42	S53.6.26	－	39	S48.6.23	1／298	39	S3.7.18	1／298	

３．海　　象　　該当なし

第２節　土地状況

１．地形、土壌及び侵食の程度

（第４表－１－１）

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高（m）		備考
	傾斜区分	1/1,000 以下	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ～8°	8° ～15° 8° ～10°	10° ～15°	8° ～15°	15° ～20°	20° 以上	計	最高	最低	
区画整理	面積(ha)	1.0	39.2	151.1	4.0		195.3	3.1							3.1	182	109	
	比率(%)	0.5	20.1	77.4	2.0		100.0	100.0							100.0			
	面積(ha)																	
	比率(%)																	
合計	面積(ha)	1.0	39.2	151.1	4.0		195.3	3.1							3.1			
	比率(%)	0.5	20.1	77.4	2.0		100.0	100.0							100.0			

〔土壌〕 （第４表－１－２）

項目 / 土壌統(区)名	土壌統(区)区分一覧表										面積(ha)			備考
	土壌断面								堆積様式	母材	事業名			
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土性 表土 一層	土性 下層土 二層	土性 下層土 三層	泥炭層 黒泥層 及びグライ層			区画整理		計	
中入統 灰色土壌 粘土構造型 F50	Y(灰) Y(灰)	表層腐植層なし	なし	あり	強粘質	強粘質		なし、なし、なし	水積	非固結堆積岩	74.2		74.2	
坂口統 灰褐色土壌 強粘土構造型 G60	YR(灰褐) YR(灰褐)	表層腐植層なし	なし	あり	強粘質	強粘質		なし、なし、なし	水積	非固結堆積岩	15.7		15.7	
飯岡統 黒色土壌 粘土腐植型 H72	YR(黒) YR(黒)	全層腐植層	なし	あり	強粘質～粘質	強粘質～粘質		なし、なし、なし	水積	非固結堆積岩	55.1		55.1	
戸沢統 黄褐色土壌 強粘土型 I81	YR(黄褐) YR(黄褐)	表層腐植層	なし	なし	粘質	強粘質		なし、なし、なし	残積	固結堆積岩	32.0		32.0	
桑原統 礫層土壌 斑鉄盤層型 J90	YR(黒) YR(黒)	表層腐植層	あり	あり	壌質	礫質		なし、なし、なし	洪積世堆積	非固結火成岩 固結堆積岩	18.3		18.3	
計											195.3		195.3	

該当なし （第４表－１－３）

事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ浸食の程度		備考
			0～25%	25～50%	50%以上		3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積(ha)											
	比率(%)											

２．　土地分類

該当なし　（第４表-２-１）

級地別 / 市町村名	農用地造成										計	備考
	一級地	二級地				三級地				四級地		
		※	3°～8°	8°～	12°～15°	※	15°～20°	20°～25°	25°～30°	30°以上		
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
計												

該当なし　（第４表-２-２）

級地別 / 市町村名	干拓					備考
	一級地（ha）	二級地（ha）	三級地（ha）	四級地（ha）	計（ha）	
計						

３．土地利用の状況

（令和７年１月現在）　（第４表－３）

事業名	土地利用別 / 市町村名	耕地						山林		採草放牧地	原野	その他	計	備考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	樹園地その他の (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
区画整理	花巻市	195.3	3.1						0.0		0.5	16.2	215.1	
合計		195.3	3.1						0.0		0.5	16.2	215.1	

４．土地所有の状況

（令和７年１月現在）　（第４表－４）

事業名	所有別 区　分	個人有	法人有	市有	土地改良区有	計	備　　考
区画整理	面　　積(ha)	199.1	0.8	14.9	0.3	215.1	
	受益者数(人)	166				166	
	筆　　数(筆)	1,654	4	438	10	2,106	
	権利関係						
	備　　考 (関係戸数)	(203)	(1)			(204)	
	面　　積(ha)						
	受益者数(人)						
	筆　　数(筆)						
	権利関係						
	備　　考 (関係戸数)						
合計	面　　積(ha)	199.1	0.8	14.9	0.3	215.1	
	受益者数(人)	166				166	
	筆　　数(筆)	1,654	4	438	10	2,106	
	権利関係						
	備　　考 (関係戸数)	(203)	(1)			(204)	

第３節　水利状況

１．用水状況

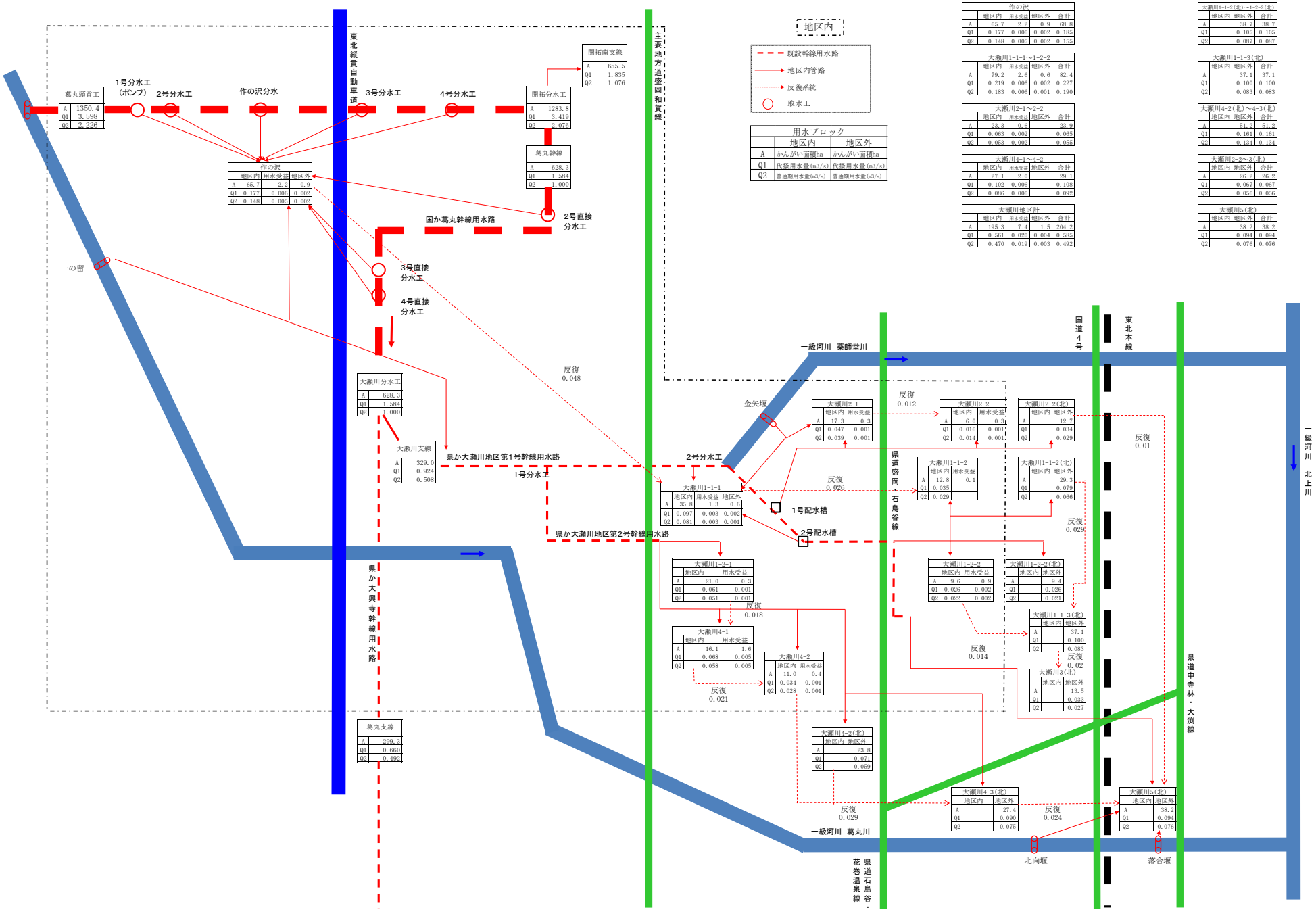
本地区の用水は、葛丸ダムを水源とし一級河川葛丸川に設置された葛丸頭首工から取水する国営山王海農業水利事業及び県営かんがい排水事業大瀬川地区で整備された幹線用水路を経由して導水される。

地区内の小用水路は一部装工されているが、多くは用排兼用の土水路であり、安定的な用水確保ができず維持管理に多大な労力を費やしている。

（１）　用水系統

次頁参照

大瀬川地区　現況用水系統模式図（還元田）



用水ブロック	地区内	地区外
A	かんがい面積ha	かんがい面積ha
Q1	代掻用水量(m3/s)	代掻用水量(m3/s)
Q2	普通期用水量(m3/s)	普通期用水量(m3/s)

葛丸頭首工	
A	1350.4
Q1	3.598
Q2	2.226

開拓南支線	
A	655.5
Q1	1.835
Q2	1.076

開拓分水工	
A	1283.8
Q1	3.419
Q2	2.076

葛丸幹線	
A	628.3
Q1	1.584
Q2	1.000

作の沢	地区内	用水受益	地区外
A	65.7	2.2	0.9
Q1	0.177	0.006	0.002
Q2	0.148	0.005	0.002

大瀬川分水工	
A	628.3
Q1	1.584
Q2	1.000

大瀬川支線	
A	329.0
Q1	0.924
Q2	0.508

葛丸支線	
A	299.3
Q1	0.660
Q2	0.492

大瀬川1-1-1	地区内	用水受益	地区外
A	35.8	1.3	0.6
Q1	0.097	0.003	0.002
Q2	0.081	0.003	0.001

大瀬川1-2-1	地区内	用水受益
A	21.0	0.3
Q1	0.061	0.001
Q2	0.051	0.001

大瀬川4-1	地区内	用水受益
A	16.1	1.6
Q1	0.068	0.005
Q2	0.058	0.005

大瀬川4-2	地区内	用水受益
A	11.0	0.4
Q1	0.034	0.001
Q2	0.028	0.001

大瀬川2-1	地区内	用水受益
A	17.3	0.3
Q1	0.047	0.001
Q2	0.039	0.001

大瀬川2-2	地区内	用水受益
A	6.0	0.3
Q1	0.016	0.001
Q2	0.014	0.001

大瀬川2-2(北)	地区内	地区外
A		12.7
Q1		0.034
Q2		0.029

大瀬川1-1-2	地区内	用水受益
A	12.8	0.1
Q1	0.035	
Q2	0.029	

大瀬川1-1-2(北)	地区内	地区外
A		29.3
Q1		0.079
Q2		0.066

大瀬川1-2-2	地区内	用水受益
A	9.6	0.9
Q1	0.026	0.002
Q2	0.022	0.002

大瀬川1-2-2(北)	地区内	地区外
A		9.4
Q1		0.026
Q2		0.021

大瀬川1-1-3(北)	地区内	地区外
A		37.1
Q1		0.100
Q2		0.083

大瀬川3(北)	地区内	地区外
A		13.5
Q1		0.033
Q2		0.027

大瀬川4-2(北)	地区内	地区外
A		23.8
Q1		0.071
Q2		0.059

大瀬川4-3(北)	地区内	地区外
A		27.4
Q1		0.090
Q2		0.075

大瀬川5(北)	地区内	地区外
A		38.2
Q1		0.094
Q2		0.076

作の沢	地区内	用水受益	地区外	合計
A	65.7	2.2	0.9	68.8
Q1	0.177	0.006	0.002	0.185
Q2	0.148	0.005	0.002	0.155

大瀬川1-1-1～1-2-2	地区内	用水受益	地区外	合計
A	79.2	2.6	0.6	82.4
Q1	0.219	0.006	0.002	0.227
Q2	0.183	0.006	0.001	0.190

大瀬川2-1～2-2	地区内	用水受益	地区外	合計
A	23.3	0.6		23.9
Q1	0.063	0.002		0.065
Q2	0.053	0.002		0.055

大瀬川4-1～4-2	地区内	用水受益	地区外	合計
A	27.1	2.0		29.1
Q1	0.102	0.006		0.108
Q2	0.086	0.006		0.092

大瀬川地区計	地区内	用水受益	地区外	合計
A	195.3	7.4	1.5	204.2
Q1	0.561	0.020	0.004	0.585
Q2	0.470	0.019	0.003	0.492

大瀬川1-2(北)～1-2-2(北)	地区内	地区外	合計
A		38.7	38.7
Q1		0.105	0.105
Q2		0.087	0.087

大瀬川1-1-3(北)	地区内	地区外	合計
A		37.1	37.1
Q1		0.100	0.100
Q2		0.083	0.083

大瀬川4-2(北)～4-3(北)	地区内	地区外	合計
A		51.2	51.2
Q1		0.161	0.161
Q2		0.134	0.134

大瀬川2-2～3(北)	地区内	地区外	合計
A		26.2	26.2
Q1		0.067	0.067
Q2		0.056	0.056

大瀬川5(北)	地区内	地区外	合計
A		38.2	38.2
Q1		0.094	0.094
Q2		0.076	0.076

（２）　用水施設

（ア）　取水方法一覧表

（第５表－１）

事業名	項目 / 施設名	かんがい面積 500ha以上		かんがい面積 500～100ha		かんがい面積 100ha未満		計		水利権		慣行水利権		延取水量	備考
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m^3/s	箇所	m^3/s	m^3/s	
区画整理	貯水池	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	井堰	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	揚水機	－	－	－	－	1	18.9	1	18.9	1	0.043	－	－	0.043	
	用水路	－	－	－	－	10	176.4	10	176.4	10	0.518	－	－	0.518	葛丸頭首工
	その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	計	－	－	－	－	11	195.3	11	195.3	11	0.561	－	－	0.561	
合計		－	－	－	－	11	195.3	11	195.3	11	0.561	－	－	0.561	

（イ）改修を要する施設一覧表

（第５表－２）

事業名	項目 施設名	施設名又は箇所数	受益面積(ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
区画整理	貯水池							
	井堰							
	自然取水口							
	揚水機							
	用水路	全体	195.3	土水路	L=34,926m	S39～S54	区画整理	
	その他							
	計		195.3					
合計			195.3					

（３）　用水に関する被害状況

（ア）　用水不足による被害状況　　該当なし

（第５表－３－３）

事業名	項目／系統名	かんがい面積 (ha)	現況必要水量 (千m³)	不足水量				平均減産量 (t)	平均維持管理費 (千円)	備考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量				
				平均(m³/s)	基準年(m³/s)	平均(m³/s)	基準年(m³/s)			
	計									
合計										

（イ）その他の被害状況　　該当なし

（第５表－３－２）

事業名	時期別	かんがい面積 (ha)	水温(℃)		被害量 (t)	備考
			最高	最低		

（４）　ため池決壊の場合の想定被害状況

該当なし

（第５表－３－３）

事　業　名	想定被害面積(ha)				想定被害額（千円）						人命（人）	備　考
	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計		
計												
合　計												

２．排水状況

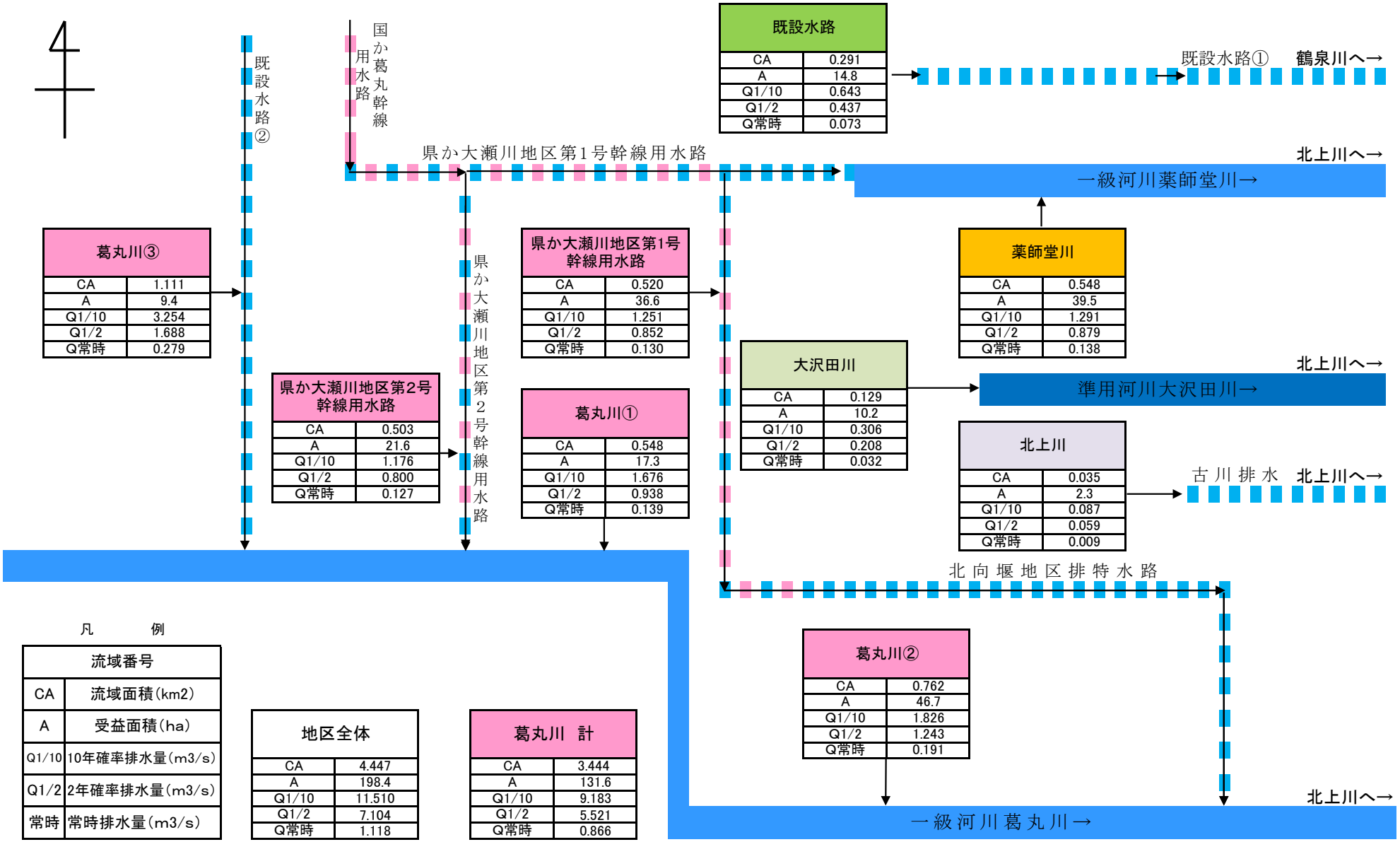
本地区の排水は、地区内水路を経由し、一級河川葛丸川と一級河川薬師堂川へ排水されるほか、地区東端は地区外の排水路を経由し一級河川北上川または準用河川大沢田川、普通河川鶴泉川へ排水される。

地区内の小排水路は用排兼用となっており、水路底が浅いため排水不良を来たし、作目の多様化が困難な状況である。また、一部装工されているが多くは土水路のため、維持管理に多大な労力と経費を費やしている。

(1) 排水系統

次頁参照

大 瀬 川 地 区 現 況 排 水 系 統 図



(2) 排水施設

（ア）排水方法一覧表

（第５表－４）

事業名	施設名＼項目		排水面積 500ha以上 箇所	500ha以上 ha	500～100ha 箇所	500～100ha ha	100ha未満 箇所	100ha未満 ha	計 箇所	計 ha	排水慣行 (m^3/s)	現況排水能力 (m^3/s)	備考
区画整理	自然	排水路			1	111.1	8	333.6	9	444.7		11.510	
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
	計				1	111.1	8	333.6	9	444.7			
合計					1	111.1	8	333.6	9	444.7			

（イ）改修を要する施設一覧表

（第５表－５）

事業名	施設名＼項目		施設名又は箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
区画整理	自然	排水路	全体	198.4	土水路	L=34,926m	S39～S54	区画整理に伴う改修	
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計			198.4					
合計				198.4					

（３）　排水に関する被害状況

該当なし　　（第５表－６）

事業名	項目／系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況 湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m³)	乾湿状況 (ha) 田 乾	田 湿	畑 乾	畑 湿	その他 乾	その他 湿	平均減産量 (t)	平均維持管理費 (千円)	備考
			平　均														
			基準年														
			平　均														
			基準年														
			平　均														
			基準年														
			平　均														
			基準年														
	計		平　均														
			基準年														
合　計			平　均														

3.河 川 の 状 況

（1） 河川の現況

該当なし

（第５表－７）

項目 河川名	流路状況	勾　　配	断　　面	安全洪水量 (m³/s)	既往最大洪水量 (m³/s)	備　　考

（2）洪水に関する被害状況

該当なし

（第５表－８）

項目 区分	農　用　地 （千円）	農　用　施　設 （千円）	作　　物 （千円）	公　共　施　設 （千円）	備　　考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第４節　道路現況

１．道路概況

地区の西側を東北自動車道、中央を主要地方道盛岡和賀線、東側を県道盛岡・石鳥谷線がそれぞれ南北に走っている。

県道及び市道が周辺に位置し流通の面は比較的恵まれているが、耕作道の幅員は２ｍ～３ｍ程度と狭小で、大型農業用機械の導入が困難であることから、効率的な営農の展開が不可能な状態となっている。

２．　主要道路一覧表

No.	路　　線　　名	管理区分別	構　　造	改修の要否	備　　考 (道路番号)
1	主要地方道 盛岡和賀線	県	AS	否	
2	県道 盛岡・石鳥谷線	〃	〃	否	
3	１級市道 大瀬川線	市	〃	否	3002
4	２級市道 吉沢線	〃	〃	否	3054
5	２級市道 南野原西幹線	〃	〃	否	3057
6	２級市道 大北線	〃	〃	否	3060
7	２級市道 富沢線	〃	〃	否	3079
8	その他市道 南野原幹線	〃	〃	否	31109
9	その他市道 大瀬川９号線	〃	砂利	否	31115
10	その他市道 北寺林53号線	〃	AS 土砂	一部要	31191
11	その他市道 北寺林54号線	〃	土砂	一部要	31192
12	その他市道 北寺林55号線	〃	〃	一部要	31193
13	その他市道 石名田線	〃	AS	否	31194
14	その他市道 北寺林56号線	〃	AS 土砂	否	31195
15	その他市道 北寺林57号線	〃	土砂	要	31196
16	その他市道 北寺林58号線	〃	〃	要	31197
17	その他市道 北寺林59	〃	AS	否	31198
18	その他市道 深田天神線	〃	AS	否	31201
19	その他市道 大瀬川13号線	〃	AS 土砂	要(一部拡幅)	31202
20	その他市道 大瀬川14号線	〃	土砂	要	31203

2)　主要道路一覧表

No.	路　　線　　名	管理区分別	構　　造	改修の要否	備　　考 (道路番号)
21	その他市道 北寺林61号線	市	土砂	要	31204
22	その他市道 北寺林66号線	〃	AS	一部要	31211
23	その他市道 北寺林67号線	〃	土砂	一部要	31212
24	その他市道 深田線	〃	AS 土砂	一部要	31213
25	その他市道 吉沢茶畑線	〃	AS	否	31214
26	その他市道 大瀬川15号線	〃	〃	要(拡幅)	31215
27	その他市道 大瀬川16号線	〃	土砂	要	31216
28	その他市道 大瀬川17号線	〃	AS	否	31217
29	その他市道 大瀬川18号線	〃	〃	否	31218
30	その他市道 大瀬川19号線	〃	土砂	否	31219
31	その他市道 朴田線	〃	AS	否	31220
32	その他市道 大瀬川20号線	〃	〃	否	31221
33	その他市道 大瀬川21号線	〃	土砂	要	31222
34	その他市道 大瀬川22号線	〃	AS	一部要	31223
35	その他市道 大瀬川23号線	〃	砂利	要	31224
36	その他市道 大瀬川24	〃	土砂	要	31225
37	その他市道 六盃線	〃	AS	否	31226
38	その他市道 大瀬川26号線	〃	土砂	要	31227
39	その他市道 下金矢線	〃	AS	否	31228
40	その他市道 大瀬川27号線	〃	〃	否	31229

2)　主要道路一覧表

No.	路　　線　　名	管理区分別	構　　造	改修の要否	備　　考 (道路番号)
41	その他市道 大瀬川28号線	市	AS	否	31230
42	その他市道 大瀬川29号線	〃	〃	一部要(拡幅)	31231
43	その他市道 大瀬川30号線	〃	土砂	要	31232
44	その他市道 大瀬川31号線	〃	〃	要	31233
45	その他市道 大瀬川32号線	〃	〃	要	31234
46	その他市道 大瀬川33号線	〃	〃	要	31235
47	その他市道 大瀬川34号線	〃	〃	要	31236
48	その他市道 旧大瀬川(1)線	〃	AS	否	31237
49	その他市道 北寺林幹線	〃	〃	否	31239
50	その他市道 大瀬川43号線	〃	〃	否	31248
51	その他市道 大瀬川44号線	〃	土砂	一部要	31250
52	その他市道 大瀬川45号線	〃	〃	要	31251
53	その他市道 大瀬川46号線	〃	〃	要	31252
54	その他市道 大瀬川47号線	〃	〃	要	31253
55	その他市道 大瀬川48号線	〃	〃	要	31254
56	その他市道 大瀬川49号線	〃	〃	要	31255
57	その他市道 大瀬川50号線	〃	〃	要	31256
58	その他市道 大瀬川51号線	〃	〃	要	31257
59	その他市道 大北線	〃	AS	否	31258
60	その他市道 大瀬川52号線	〃	土砂	要	31259

2)　主要道路一覧表

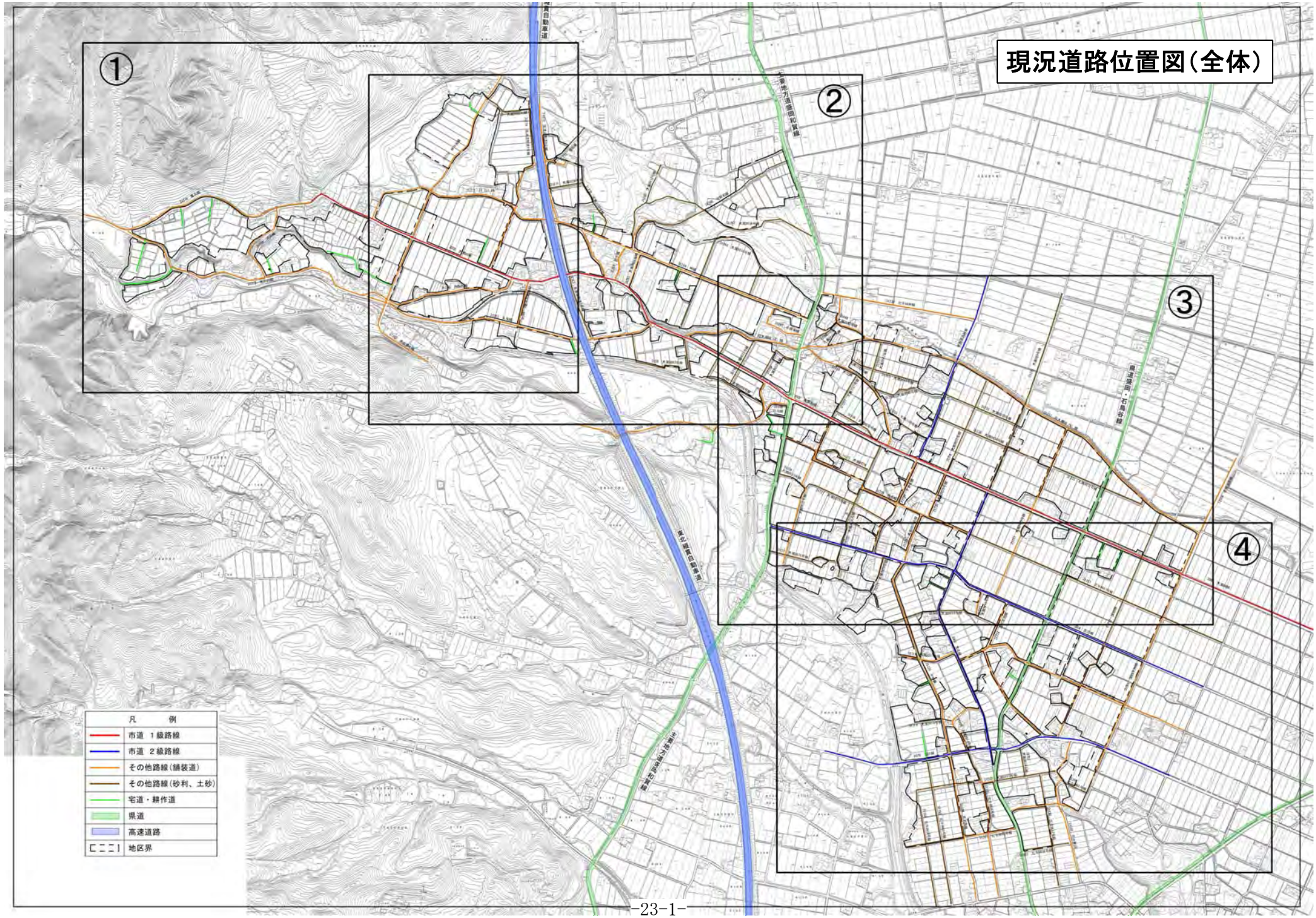
No.	路　　線　　名	管理区分別	構　　造	改修の要否	備　　考 (道路番号)
61	その他市道 大瀬川53号線	市	土砂	要	31260
62	その他市道 大瀬川54号線	〃	〃	要	31261
63	その他市道 旧大瀬川(2)線	〃	AS	否	31262
64	その他市道 小屋場線	〃	〃	否	31263
65	その他市道 林線	〃	〃	否	31264
66	その他市道 大瀬川55号線	〃	砂利 土砂	一部要	31266
67	その他市道 大瀬川56号線	〃	土砂	一部要	31267
68	その他市道 北開拓線	〃	AS 土砂	一部要	31268
69	その他市道 大瀬川57号線	〃	土砂	要	31269
70	その他市道 大瀬川58号線	〃	AS 土砂	一部要	31270
71	その他市道 大瀬川59号線	〃	土砂	要	31271
72	その他市道 堤田線	〃	AS 土砂	一部要	31272
73	その他市道 高速道側道1号線	〃	AS	否	31273 拡幅
74	その他市道 高速道側道2号線	〃	土砂	要	31274
75	その他市道 大瀬川60号線	〃	〃	要	31275
76	その他市道 林中央線	〃	AS	否	31276
77	その他市道 林(2)線	〃	〃	否	31277
78	その他市道 葛丸線	〃	〃	否	31278
79	その他市道 高井沢線	〃	〃	否	31279
80	その他市道 西海地線	〃	〃	否	31280

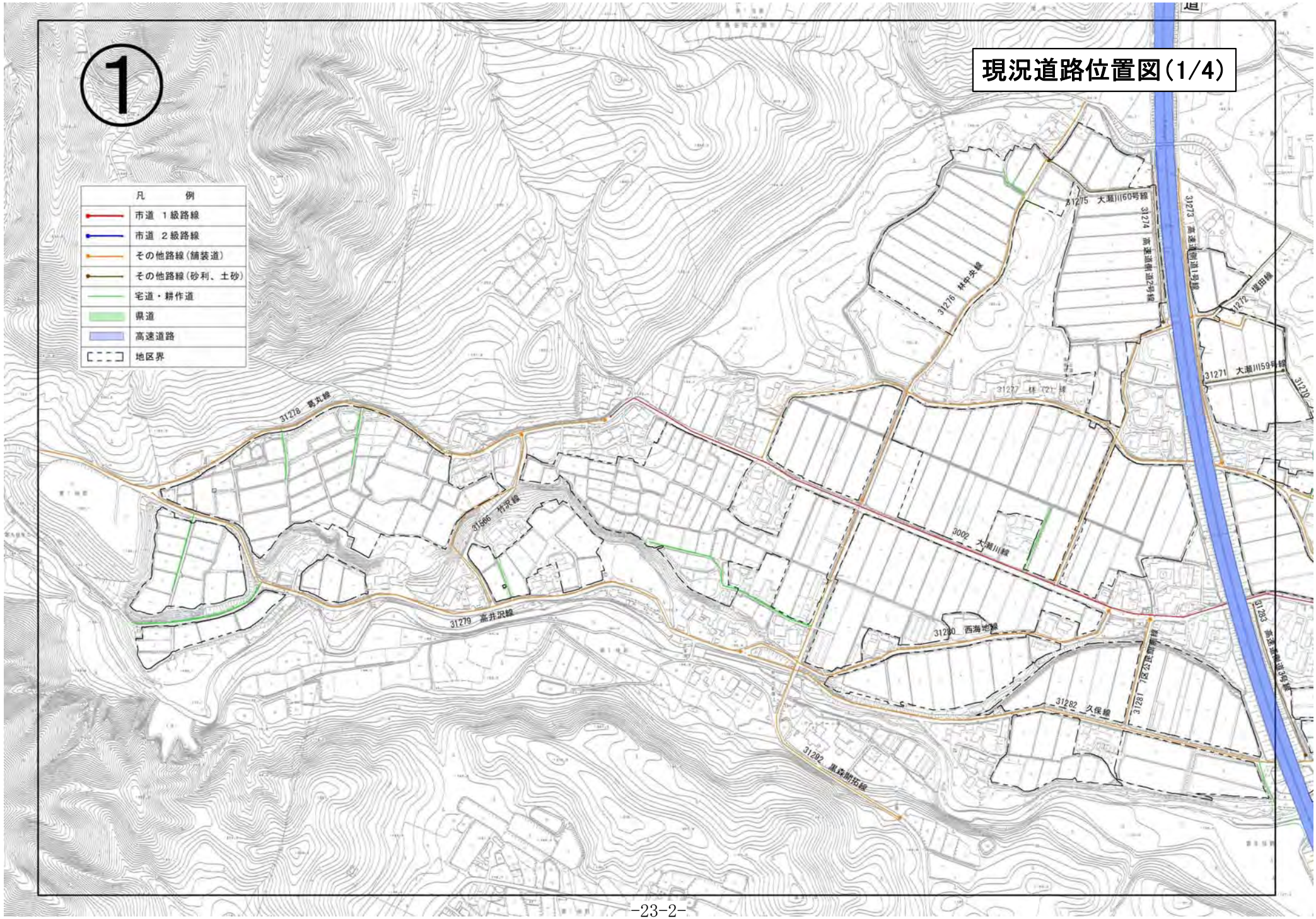
2)　主要道路一覧表

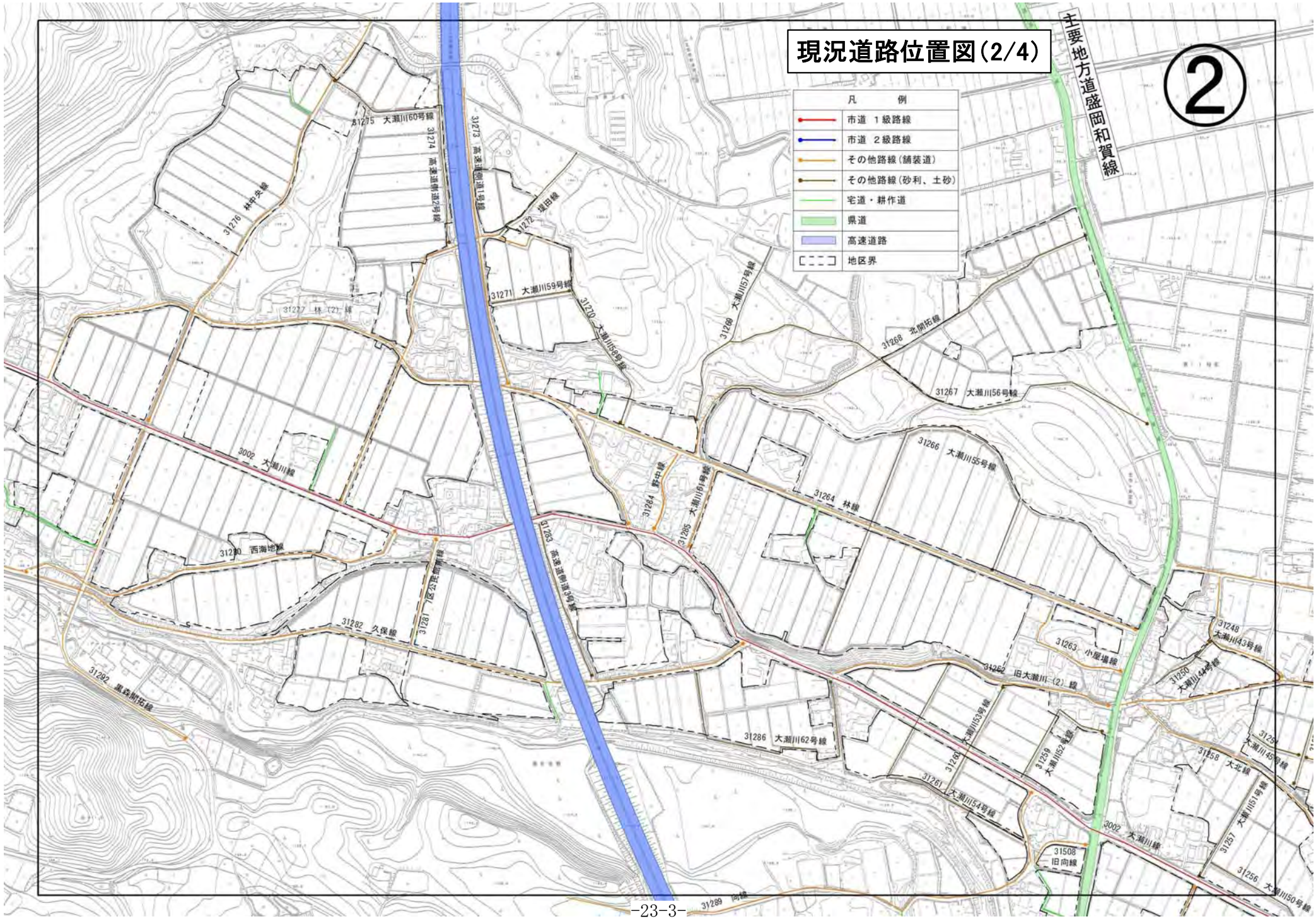
No.	路　　線　　名	管理区分別	構　　造	改修の要否	備　　考 (道路番号)
81	その他市道 7区公民館前線	市	AS	否	31281
82	その他市道 久保線	〃	〃	否	31282
83	その他市道 高速道路側道3号線	〃	土砂	否	31283
84	その他市道 大瀬川61号線	〃	AS	否	31285
85	その他市道 大瀬川62号線	〃	砂利 土砂	一部要	31286
86	その他市道 向線	〃	AS	否	31289
87	その他市道 黒森開拓線	〃	〃	否	31292
88	その他市道 旧向線	〃	〃	否	31508
89	その他市道 竹沢線	〃	〃	否	31566
90	耕作道	〃	土砂	要	
91	耕作道	〃	AS	否	
92	耕作道	〃	砂利	要	
93	耕作道	〃	土砂	要	
94	耕作道	〃	〃	要	
95	耕作道	〃	AS 砂利	要	
96	耕作道	〃	AS	要(拡幅)	
97	耕作道	〃	砂利	要	
98	耕作道	〃	土砂	否	
99	耕作道	〃	砂利	否	
100	耕作道	〃	〃	否	

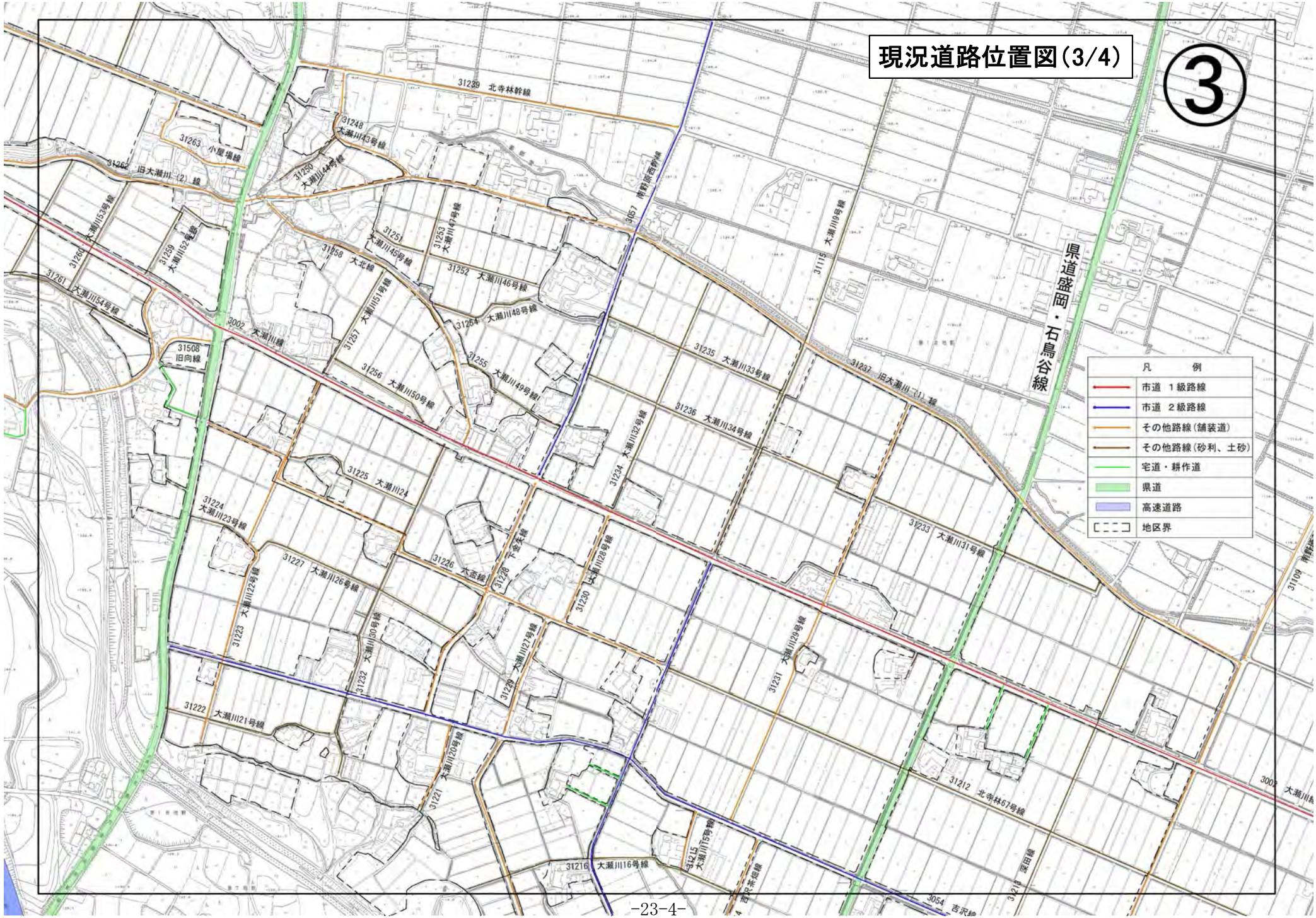
2)　主要道路一覧表

No.	路　　線　　名	管理区分別	構　　造	改修の要否	備　　考 (道路番号)
101	耕作道	市	AS	否	
102	耕作道	〃	AS 砂利	要(拡幅)	
103	耕作道	〃	AS	否	
104	耕作道	〃	〃	否	
105	耕作道	〃	〃	否	
106	耕作道	〃	土砂	否	
107	耕作道	〃	AS	否	
108	耕作道	〃	砂利	否	
109	耕作道	〃	土砂	要	
110	耕作道	〃	砂利	要	
111	農道 地区内耕作道				


現況道路位置図（全体）
①
②
③
④
凡　例
市道 1級路線
市道 2級路線
その他路線（舗装道）
その他路線（砂利、土砂）
宅道・耕作道
県道
高速道路
地区界

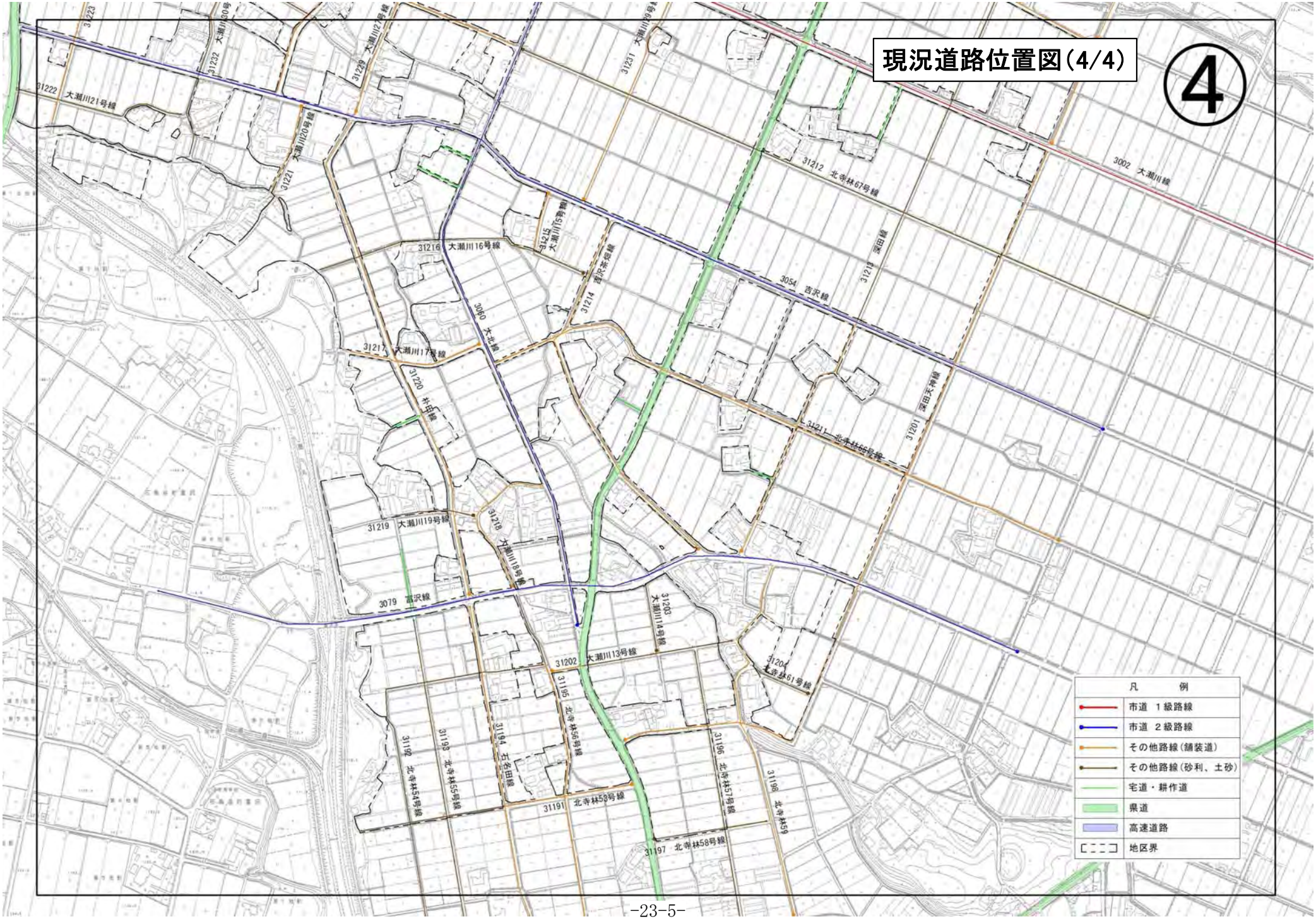

①
現況道路位置図(1/4)
凡　例
市道 1級路線
市道 2級路線
その他路線(舗装道)
その他路線(砂利、土砂)
宅道・耕作道
県道
高速道路
地区界
31278 葛丸線
31279 高井沢線
31566 竹沢線
3002 大瀬川線
31290 西海地線
31282 久保線
31292 東森開拓線
31275 大瀬川60号線
31274 高速道側道2号線
31273 高速道側道1号線
31276 林中央線
31272 堰田線
31271 大瀬川59号線
31270
31277 林121線
31281 7区公民館前線
31283 高速道側道3号線


現況道路位置図(2/4)
②
凡　例
市道 1級路線
市道 2級路線
その他路線(舗装道)
その他路線(砂利、土砂)
宅道・耕作道
県道
高速道路
地区界
主要地方道盛岡和賀線
31275 大瀬川60号線
31274 高速道側道2号線
31273 高速道側道1号線
31276 林中央線
31272 堤田線
31271 大瀬川59号線
31270 大瀬川58号線
31269 大瀬川57号線
31268 北開拓線
31267 大瀬川56号線
31266 大瀬川55号線
31264 林線
31265 大瀬川61号線
31284 野中線
3002 大瀬川線
31290 西海地線
31283 高速道側道3号線
31282 久保線
31281 区公民館前線
31292 東森開拓線
31286 大瀬川62号線
31263 小屋場線
31262 旧大瀬川(2)線
31248 大瀬川43号線
31250 大瀬川44号線
31254 大瀬川45号線
31258 大北線
31257 大瀬川51号線
31256 大瀬川50号線
31259 大瀬川52号線
31260 大瀬川53号線
31261 大瀬川54号線
31508 旧向線
31289 向線


現況道路位置図(3/4)
③
凡　例
市道 1級路線
市道 2級路線
その他路線(舗装道)
その他路線(砂利、土砂)
宅道・耕作道
県道
高速道路
地区界
県道盛岡・石鳥谷線
31239 北寺林幹線
31248 大瀬川43号線
31263 小屋場線
31262 旧大瀬川(2)線
31250 大瀬川44号線
31251 大瀬川45号線
31253 大瀬川47号線
31252 大瀬川46号線
31254 大瀬川48号線
31255 大瀬川49号線
31256 大瀬川50号線
31257 大瀬川51号線
31258 大北線
31259 大瀬川52号線
31260 大瀬川53号線
31261 大瀬川54号線
3002 大瀬川線
31508 旧向線
3057 南幹線西谷線
31115 大瀬川9号線
31235 大瀬川33号線
31236 大瀬川34号線
31237 旧大瀬川(1)線
31234 大瀬川32号線
31225 大瀬川24
31224 大瀬川23号線
31227 大瀬川26号線
31226 大志線
31228 下舘大線
31230 大瀬川28号線
31233 大瀬川31号線
31223 大瀬川22号線
31232 大瀬川30号線
31229 大瀬川27号線
31231 大瀬川29号線
31222 大瀬川21号線
31221 大瀬川20号線
31212 北寺林67号線
31216 大瀬川16号線
31215 大瀬川15号線
3054 吉沢線
31218 深田線
31109

現況道路位置図(4/4)

④


3002 大瀬川線
3054 吉沢線
3079 富沢線
3080 大北線
31201 深田天神線
31202 大瀬川13号線
31203 大瀬川14号線
31204 北寺林61号線
31212 北寺林67号線
31213 深田線
31214 吉沢茶畑線
31215 大瀬川15号線
31216 大瀬川16号線
31217 大瀬川17号線
31218 大瀬川18号線
31219 大瀬川19号線
31220 朴田線
31221 大瀬川20号線
31222 大瀬川21号線
31223
31229 大瀬川27号線
31231 大瀬川29号線
31232 大瀬川30号線
31191 北寺林53号線
31192 北寺林54号線
31193 北寺林55号線
31194 古谷田線
31195 北寺林56号線
31196 北寺林57号線
31197 北寺林58号線
31198 北寺林59
凡例
市道 1級路線
市道 2級路線
その他路線(舗装道)
その他路線(砂利、土砂)
宅道・耕作道
県道
高速道路
地区界

第５節　地域農業の概況

１．産業別就業人口

（岩手県統計年鑑(令和２年国勢調査)）　　（第７表－１）

項目 市町村名	総数 （人）	農業 （人）	林業 （人）	漁業 （人）	鉱業 （人）	建設業 （人）	製造業 （人）	電気ガス熱供給水道業 （人）	運輸通信業 （人）	卸売小売業飲食店 （人）	金融保険業 （人）	不動産業 （人）	サービス業 （人）	公務 （人）	その他 （人）	備考
花巻市	47,508	4,927	128	7	19	3,442	9,187	179	3,001	6,879	628	436	7,912	1,557	9,206	
計	47,508	4,927	128	7	19	3,442	9,187	179	3,001	6,879	628	436	7,912	1,557	9,206	
比率（%）	100	10	0	0	0	7	20	0	6	15	1	1	17	3	20	

２．経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

（2020農林業センサス）　（第７表－２）

区分 / 市町村名	農家総戸数（戸）	経営耕地広狭別農家数（戸）											一戸当たり平均農用地面積（ha）						耕地の分散状況		専兼業別農家数（戸）			備考
		経営耕地なし	～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上		自給的農家	田	畑	樹園地	小計	その他	計	一戸当たり団地数	団地当たり面積（ha）	専業	兼業 第一種	兼業 第二種	
花巻市	4,618	－	－	－	－	－	－	－	－	－		1,311	2.2	0.3	0.1	2.6	－	2.6	－	－	－	－	－	
計	4,618	－	－	－	－	－	－	－	－	－		1,311	2.2	0.3	0.1	2.6	－	2.6	－	－	－	－	－	
比率（%）	100	－	－	－	－	－	－	－	－	－		28	85	11	4	100	－	100	－	－	－	－	－	

３．動力農機具及び主要家畜頭数

（2020農林業センサス）　　（第７表－３）

項目 ＼ 市町村名	動力農機具								主要家畜						備考
	耕うん機及びﾄﾗｸﾀｰ		動力防除機		動力田植機		コンバイン		乳用牛		肉用牛		豚		
	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	
花巻市	－	－	－	－	－	－	－	－	922	23	x	195	9,614	5	
計	－	－	－	－	－	－	－	－	922	23	x	195	9,614	5	
100戸当たり数量（台、頭）	－		－		－		－		20		－		208		農家戸数 4,618戸
利用戸数割合（%）	－		－		－		－		0		4		0		

４．主要作物作付状況

（第７表－４）

市町村名			花巻市				計	平均		
総耕地面積(ha)			15,700				15,700			
区分 / 作物名			作付面積(ha)	単位面積当たり収量(kg/10a)	作付面積(ha)	単位面積当たり収量(kg/10a)	作付面積(ha)	単位面積当たり収量(kg/10a)	作付率(%)	備考
田	表作	水稲	7,010	557			7,010	557	58.0	R5農林水産統計より
		豆類(大豆他)	551	86			551	86	4.6	R5農林水産統計より
		麦類(小麦他)	1,140	225			1,140	225	9.4	R5農林水産統計より
		その他	1,681	－			1,681	－	13.9	
	裏作									
	小計		10,382				10,382		85.9	
普通畑	春夏作	雑穀	364	－			364	－	3.0	2020農林業センサス
		野菜類	197	－			197	－	1.6	2020農林業センサス
		花き類・花木	28	－			28	－	0.2	2020農林業センサス
		牧草	493	－			493	－	4.1	2020農林業センサス
		その他	271	－			271	－	2.3	
	計		1,353				1,353		11.2	
樹園地	果樹類		345	－			345	－	2.9	2020農林業センサス
	小計		345				345		2.9	
計			12,080				12,080		100.0	
市町村別延べ作付率(%)			76.9				76.9			

５．農業の動向

（2010,2015,2020農林業センサス）　　（第７表－５）

項目／区分	農家			土地			主要作物			主要家畜			動力農機具			その他	地域指定等	備考
		B (H27)	A (R2)		B (H27)	A (R2)	作物名	B (H27)	A (R2)	家畜名	B (H27)	A (R2)	農機具名	B (H27)	A (R2)			
変化の状況（C年を100とする指数）	総農家数	86	68	耕地	95	85	水稲	99	98	乳用牛	49	43	耕耘機 ﾄﾗｸﾀｰ	84	－		農振 S45.3	
	専業農家数	89	－	田	97	83	雑穀	53	56	肉用牛	72	54	動力田植機	81	－		過疎 －	A:令和２年 (2020)
	第1種兼業農家数	75	－	畑	63	92	豆類	81	76	豚	69	38	ｺﾝﾊﾞｲﾝ	84	－		山振 －	
	第2種兼業農家数	83	－	樹園地	93	75	麦類	95	104	採卵鶏	76	61	動力防除機	－	－		特農指定 －	B:平成27年 (2015)
	農業従事者数	76	54	牧草地	128	118	野菜類	78	73									
							花き類	165	45									C:平成22年 (2010)
変化の理由	人口減少、農業従事者の高齢化に伴い、農家数及び農業従事者数が減少している。			農地転用が進み農用地の減少が進んでいるが、畑面積の割合は増加している。			水田の基盤整備、汎用化が図られ、麦類、雑穀等の栽培が進み、経営の多角化が進んでいる。			人口減少、畜産従事者の高齢化に伴い、畜産経営体数が減少している。			－					

第６節　地域環境の概況

本地区は、一級河川葛丸川、一級河川薬師堂川沿いに広がる水田地帯で、地区西側は奥羽山脈による森林が広がっている。

地区内には「環境省レッドリスト」及び「いわてレッドデータブック」に登載されている希少種の生育・生息が確認されており、花巻市田園環境整備マスタープランにおいて、地域と調和した整備を行うとともに生態系の保全に配慮するとされている。

第４章　一　般　計　画

第１節　事業計画の要旨

１．要　　旨

本地区の農地は、一部が20a～30a区画に整備されてるが、それ以外の区画については小区画となっており、耕作道の幅員が２ｍ～３ｍ程度と狭小で、大型農業用機械の導入が困難であることから、効率的な営農の展開が不可能な状態となっている。また、地区内の用排水路は維持管理等で一部装工されているものの、用排兼用の土水路となっており維持管理に多大な労力を費やしている。

このため本事業では、平坦部で標準区画100～50a、傾斜部で標準区画30aのほ場を整備する。また、農道はＬ＝15.6㎞を幅員5～4ｍの敷砂利舗装、用水路はＬ＝33.9㎞をパイプラインに整備、排水路はＬ＝27.2㎞を鉄筋コンクリート二次製品に整備するとともに、暗渠排水Ａ＝148.1haを併せて整備し乾田化を図る。

これらの整備により、営農及び維持管理等の省力化を図ると共に、担い手への農地集積を一体的に推進して、農業経営の安定化を図るものである。

２．事業別面積

（第８表）

事業名	区画整理																		計	備　考
土地利用区分 / 事業目的	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	(ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	(ha)	小計 (ha)	(ha)	
区画整理	184.1	2.2	－	－	28.8	215.1													215.1	
計	184.1	2.2	－	－	28.8	215.1													215.1	

第２節　営農計画及び土地利用計画

１．営農計画の概要

農業経営の安定化を図るため、農事組合法人、認定農業者に農地の利用集積・集約化を進め、主食用米を中心としつつ、土地の高度利用と農業経営の近代化を図る。

また、農家所得の向上に向け、園芸作物の作付拡大を図る。

２．土地利用区分

（第９表－１）

事業名	土地利用区分 / 区分	水　田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶　園 (ha)	その他 (ha)	小　計 (ha)	原　野 (ha)	山　林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
区画整理	現　況	195.3	3.1	－	－	－	－	198.4	0.5	0.0	16.2	215.1	
	計　画	184.1	2.2	－	－	－	－	186.3	－	－	28.8	215.1	
	現　況												
	計　画												
計	現　況	195.3	3.1	－	－	－	－	198.4	0.5	0.0	16.2	215.1	
	計　画	184.1	2.2	－	－	－	－	186.3	－	－	28.8	215.1	

３．作付方式

（第９表－２）

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目	2年目	3年目	4年目	備考
区画整理	現況	水稲＋穀類＋野菜類＋花き類	田	水稲 飼料用米 WCS用稲 小麦 ハトムギ 大豆 ピーマン ねぎ アスパラガス 牧 トルコギキョウ りんどう	水稲 飼料用米 WCS用稲 小麦 ハトムギ 大豆 ピーマン ねぎ アスパラガス 牧草 トルコギキョウ りんどう 小麦	同左	同左	
		穀類＋野菜	畑	小麦 大豆	小麦 大豆 小麦	同左	同左	
	計画	水稲＋穀類＋野菜類＋花き類	田	水稲 飼料用米 WCS用稲 小麦 大豆 加工用トマト等 ピーマン ねぎ アスパラガス 子実用とうもろこし トルコギキョウ りんどう	水稲 飼料用米 WCS用稲 小麦 大豆 加工用トマト等 ピーマン ねぎ アスパラガス 子実用とうもろこし トルコギキョウ りんどう 小麦	同左	同左	
		穀類＋野菜	畑	小麦 大豆 ピーマン アスパラガス	小麦 大豆 ピーマン アスパラガス 小麦	同左	同左	

凡例　○―――□　作付　収穫

４．生産計画

（現況本地率　水田:95.7%　畑:98.0%）
（計画本地率　水田:96.1%　畑:96.9%）

（第９表－３）

事業名	項目／土地利用区分		作物名	作付面積 (ha) 現況	計画	増減	作付率 (%) 現況	計画	単位面積当たり収穫量(kg/10a) 現況	計画	増減	生産量 (t) 現況	計画	増減	同左生産量増減の内訳 (t) 面積増減	単位面積当たり収量増加	備考
区画整理	水田	表作	水稲(主食米)	101.1	96.5	△ 4.6	51.3	51.8	560	597	37	566.2	576.3	10.1	△ 25.8	35.9	
			飼料用米	17.7	12.7	△ 5.0	9.0	6.8	560	597	37	99.1	75.8	△ 23.3	△ 28.0	4.7	
			WCS用稲	1.4	1.4	－	0.7	0.8	2,400	2,564	164	33.6	35.9	2.3	－	2.3	
			小麦	45.4	45.2	△ 0.2	23.0	24.2	233	364	131	105.8	164.5	58.7	△ 0.5	59.2	
			ハトムギ	0.5	－	△ 0.5	0.3	－	103	103	－	0.5	－	△ 0.5	△ 0.5	－	
			大豆	10.8	9.6	△ 1.2	5.4	5.2	137	206	69	14.8	19.8	5.0	△ 1.6	6.6	
			加工用トマト	－	2.9	2.9	－	1.6	7,544	8,764	1,220	－	254.1	254.1	254.1	－	
			ピーマン	0.9	0.9	－	0.5	0.5	4,638	7,349	2,711	41.7	66.1	24.4	－	24.4	
			ねぎ	0.1	1.0	0.9	0.1	0.5	1,499	1,790	291	1.5	17.9	16.4	16.0	0.4	
			アスパラガス	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	175	207	32	0.2	0.4	0.2	0.2	－	
			子実用とうもろこし	－	4.8	4.8	－	2.6	811	1,098	287	－	52.7	52.7	52.7	－	
			牧草	0.2	－	△ 0.2	0.1	－	2,709	2,709	－	5.4	－	△ 5.4	△ 5.4	－	
			トルコギキョウ	0.2	1.1	0.9	0.1	0.6	10,643	10,643	－	21.3	117.1	95.8	95.8	－	本/10a,千本
			りんどう	5.6	7.7	2.1	2.8	4.1	21,141	21,141	－	1,183.9	1,627.9	444.0	444.0	－	本/10a,千本
			自己保全管理	10.0	－	△ 10.0	5.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	小　計			194.0	184.0	△ 10.0	98.4	98.8									
	普通畑	春夏秋作	小麦	1.0	0.9	△ 0.1	0.5	0.5	233	233	－	2.3	2.1	△ 0.2	△ 0.2	－	
			大豆	0.1	0.4	0.3	0.1	0.2	137	137	－	0.1	0.5	0.4	0.4	－	
			ピーマン	－	0.5	0.5	－	0.3	4,638	4,638	－	－	23.2	23.2	23.2	－	
			アスパラガス	－	0.3	0.3	－	0.2	175	175	－	－	0.5	0.5	0.5	－	
			自己保全管理	1.9	－	△ 1.9	1.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	小　計			3.0	2.1	△ 0.9	1.6	1.2									
合　計				197.0	186.1	△ 10.9	100.0	100.0									

※作付面積は本地面積で整理
※作付面積は農業用用排水施設整備単独受益7.4haを含む。

５．労働改善計画

（計画本地率　水田:96.1%　畑:96.9%）　　（第９表－４）

事業名	項目 / 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a) 区分	現況	計画	増減	備考
区画整理	水田	水稲 (個別→個別)	9.8	人力	40.5	22.7	△ 17.8	小区画 湿田 → 中区画(NO.1-1) 乾田
				機械力	30.0	19.9	△ 10.1	
		水稲 (担い手→担い手)	21.0	人力	24.5	8.4	△ 16.1	小区画 湿田 → 中区画(NO.1) 乾田
				機械力	26.4	8.6	△ 17.8	
		水稲 (個別→法人)	53.0	人力	40.5	5.9	△ 34.6	小区画 湿田 → 大区画(NO.4-1) 乾田
				機械力	30.0	6.0	△ 24.0	
		水稲 (担い手→法人)	7.9	人力	24.5	5.9	△ 18.6	小区画 湿田 → 大区画(NO.4-1) 乾田
				機械力	26.4	6.0	△ 20.4	
		水稲 (法人→法人)	10.4	人力	13.5	5.9	△ 7.6	小区画 湿田 → 大区画(NO.4-1) 乾田
				機械力	12.8	6.0	△ 6.8	
		WCS用稲	1.4	人力	27.4	5.7	△ 21.7	小区画 湿田 → 大区画(NO.11) 乾田
				機械力	20.2	5.6	△ 14.6	
		小麦	45.2	人力	9.5	3.4	△ 6.1	小区画 湿田 → 大区画(NO.18) 乾田
				機械力	11.3	8.3	△ 3.0	
		大豆	9.6	人力	10.0	4.2	△ 5.8	小区画 湿田 → 大区画(NO.22) 乾田
				機械力	12.0	6.8	△ 5.2	
		加工用トマト	2.9	人力	129.0	119.7	△ 9.3	小区画 湿田 → 大区画(NO.35) 乾田
				機械力	42.3	38.6	△ 3.7	
		ピーマン	0.9	人力	469.0	467.6	△ 1.4	小区画 湿田 → 大区画(NO.37) 乾田
				機械力	15.2	14.8	△ 0.4	
		ねぎ	1.0	人力	201.6	201.4	△ 0.2	小区画 湿田 → 大区画(NO.43) 乾田
				機械力	73.9	73.7	△ 0.2	
		アスパラガス	0.2	人力	153.9	153.9		小区画 湿田 → 大区画(NO.48) 乾田
				機械力	30.7	30.6	△ 0.1	
		子実用とうもろこし	4.8	人力	7.4	6.7	△ 0.7	小区画 湿田 → 大区画(NO.105) 乾田
				機械力	6.1	5.5	△ 0.6	
		水稲 (用水単独受益)	7.1	人力	40.5	40.5	－	小区画 湿田 → 小区画 湿田
				機械力	30.0	30.0	－	
	計		175.2					
合計			175.2					

6．　級地別土地利用区分

該当なし　　（第９表－５）

区分 / 級地名 / 土地利用区分		農用地造成（ha）					干拓（ha）					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	（普通畑）											
	（牧草地）											
	樹園地											
	（果樹園）											
	（桑園）											
その他												
計												

7．　土地配分計画

該当なし　　（第９表－６）

項目 / 区分	配分戸数（戸）	地目別配分計画（ha）								備考
		田	輪換耕地	畑					計	
				普通畑	牧草地	樹園地				
増反		（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	
入植		（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	

第３節　用水計画

１．計画基準年

昭和42年

　かんがい期有効雨量連続旱天日数の1/10に近い年で、ダム依存量(ダム依存量昭和37年～昭和46年の10年)の最大の年とする。　(「北上川水系滝名川等における水利使用(変更)に関する河川法第23条に係る同法第95条の協議(国営山王海地区かんがい用水)（平成29年8月）」による。)

２．計画かんがい方式

水田(水稲)　　湛水かんがい方式

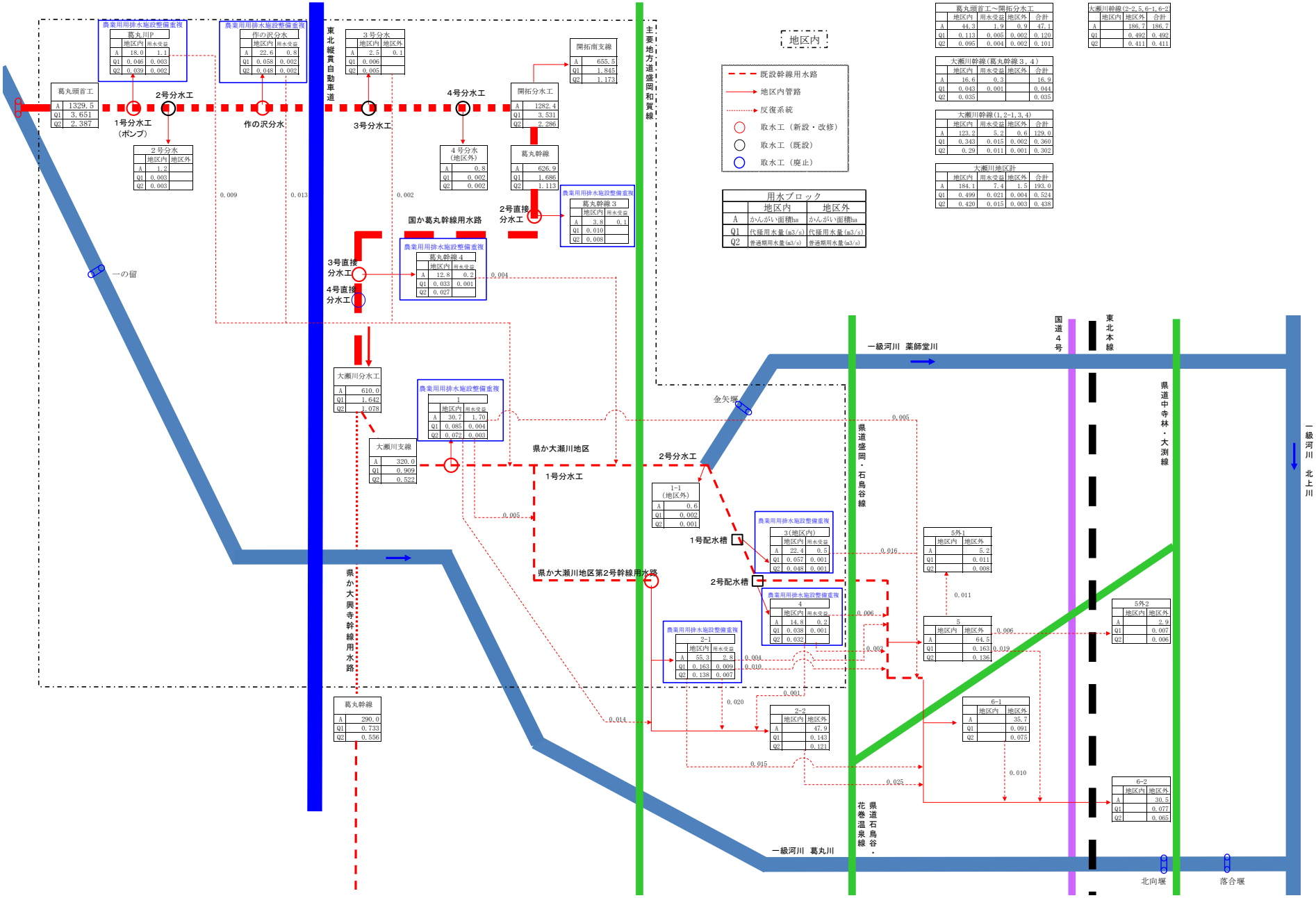
かんがい期間 ４月26日～９月５日　　133日間

（代掻き期間 ４月26日～５月15日　　20日間）

３．計画用水系統

次頁参照

大瀬川地区　計画用水系統模式図（還元田）



用水ブロック	地区内	地区外
A	かんがい面積ha	かんがい面積ha
Q1	代掻用水量(m3/s)	代掻用水量(m3/s)
Q2	普通期用水量(m3/s)	普通期用水量(m3/s)

葛丸頭首工～開拓分水工	地区内	用水受益	地区外	合計
A	44.3	1.9	0.9	47.1
Q1	0.113	0.005	0.002	0.120
Q2	0.095	0.004	0.002	0.101

大瀬川幹線(葛丸幹線3，4)	地区内	用水受益	地区外	合計
A	16.6	0.3		16.9
Q1	0.043	0.001		0.044
Q2	0.035			0.035

大瀬川幹線(1,2-1,3,4)	地区内	用水受益	地区外	合計
A	123.2	5.2	0.6	129.0
Q1	0.343	0.015	0.002	0.360
Q2	0.29	0.011	0.001	0.302

大瀬川地区計	地区内	用水受益	地区外	合計
A	184.1	7.4	1.5	193.0
Q1	0.499	0.021	0.004	0.524
Q2	0.420	0.015	0.003	0.438

大瀬川幹線(2-2,5,6-1,6-2)	地区内	地区外	合計
A		186.7	186.7
Q1		0.492	0.492
Q2		0.411	0.411

４．計画用水量

(1)　かんがい用水

（第１０表－１－１）

項目 / 系統名	種別	面積(ha) 事業名 区画整理	地区外	計	水田かんがい 普通期 計画単位用水量 平均 (mm/日)	代かき期 計画単位用水量 代かき (mm)	面積 (ha)	畑利用戻り水田かんがい 普通期 計画単位用水量 平均 (mm/日)	代かき期 計画単位用水量 代かき (mm)	面積 (ha)	畑地かんがい 一日当たり計画平均かん水深 (mm/日)	平均間断日数 (日)	面積 (ha)	その他 計画平均単位用水量 (mm/日)	面積 (ha)	消費水量 (m3/s)	損失率 (%)	粗用水量 平均 (m3/s)	最大 (m3/s)	備考
一級河川 葛丸川	農業用水	184.1	8.9	193.0	22	113	193.0									0.472	10	0.438	0.524	
計		184.1	8.9	193.0			193.0									0.472		0.438	0.524	

（２）　営 農 飲 雑 用 水

該当なし

（第１０表－１－２）

区分	利用目的	対象面積（ha）			日当たり給水量		補給回数	関係戸数	備考
		事業名			単位給水量	最大給水量			
				計	(リットル/日)	(リットル/日)	(回)	(戸)	

５．水源計画

(1)　水利用計画

有効雨量　　水田(水稲)：5㎜/日～80㎜/日の80％

(畑利用)：－

TRAM　　水田(畑利用)：－㎜

間断日数　　水田(畑利用)：－日

かんがい効率　　水田(水稲)：90％

水田(畑利用)：－％

（第１０表－２）

区分 ＼ 項目		消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考
						水源名	取水地点利用可能量	ほ場利用可能量	純不足水量	全不足水量	水源名	水量		
		a (千m³)	b (千m³)	c=a-b (千m³)	d=c/(1-α) (千m³)		e (千m³)	f (千m³)	g=c-f (千m³)	h=d-e (千m³)		(千m³)		損失率：α
区画整理	葛丸川	4,664	-	4,664	5,182	葛丸川	5,182	4,664	-	-	葛丸川	4,664	ダム	0.10
	計	4,664		4,664	5,182		5,182	4,664				4,664		

（２）用水対策

（ア）　貯　水　池　　該当なし

（第１０表－３）

項目 / 貯水池名	流域面積（km²）		かんがい面積（ha）			純貯水量	有効貯水量	利用貯水量	利用回数	最大取水量	備考
	直接	間接	事業名		計	（千m³）	（千m³）	（千m³）	（回）	（m³／s）	

（イ）井堰及び自然取入口　該当なし

（第１０表－４）

項目 / 取水施設名	河川名	流域面積（km²）	かんがい面積（ha）			取水量（m³/s）		渇水量（m³/s）	備考
			事業名			最大	平均		
			区画整理	地区外	計				

（ウ）　揚　水　機　　該当なし

（第１０表－５）

項目 / 名称	水源名	かんがい面積（ha）			所要水量（m³/s）		揚水機				備考
		事業名			最大	平均	実揚程（m）	揚水量（m³/s）	台数（台）	全揚水量（m³/s）	
		区画整理		計							

（エ）用　水　路

（第１０表－６）

項　目 / 名　称	かんがい面積（ha） 事　業　名 区画整理	（地区外）	計	最大通水量 (m^3/s)	延　長 （m）	構　造	備　考
用水路工	184.1	8.9	193.0	0.210	33,851	VU75～VU450	
計	184.1	8.9	193.0		33,851		

（オ）その他の水源施設　　該当なし

（３）　水質水温　　該当なし

第４節　排水計画

１．計画基準雨量

（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　令和6年3月版　花巻気象官署）

最大２４時間雨量	126.8 mm （1／10年）	87.3 mm （1/2年）
最大　４時間雨量	70.2 mm （1／10年）	47.8 mm （1/2年）
最大　１時間雨量	39.5 mm （1／10年）	21.9 mm （1/2年）

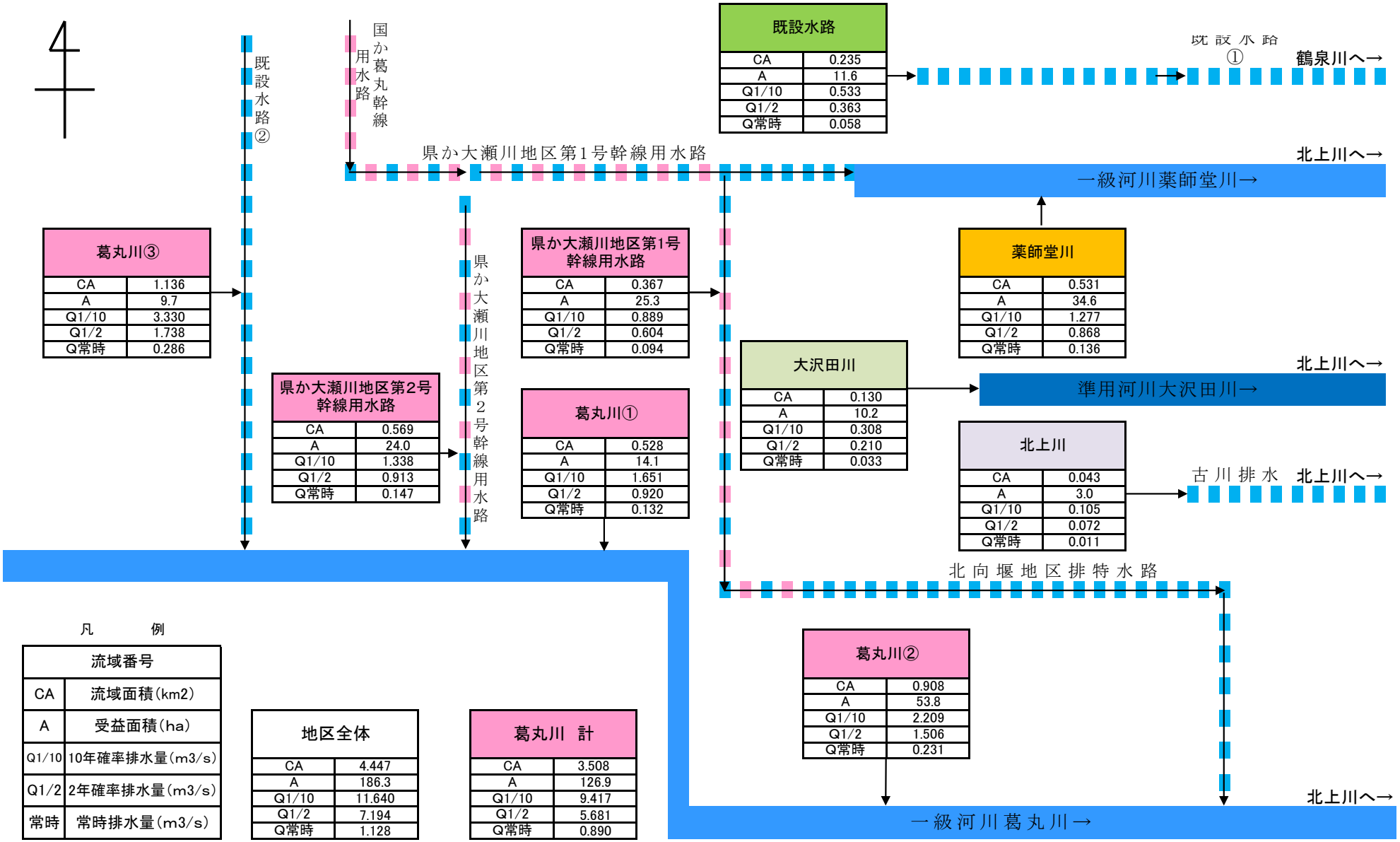
２．計画排水方式

自然流下排水

３．計画排水系統

次頁参照

大 瀬 川 地 区 計 画 排 水 系 統 図



４．計画排水量

（第１１表－1）

項目 / 排水系統名	受益面積（ha） 事業名 区画整理		計	流域面積（km²） 山地	平地	基準雨量（mm）	降雨による直接単位流出量（m³/s/km²） 山地	平地	基底流出量（m³/s/km²） 山地	平地	全排水量（m³/s） 山地	平地 自然排水	機械排水	単位排水量（m³/s/km²） 山地	平地	備考
葛丸川	126.9		126.9	－	3.508	70.2mm/4hr	－	1/10確率 1.463～7.197	－	0.25	－	9.417	－	－	1/10確率 1.463～7.197	
薬師堂川	34.6		34.6	－	0.531	〃	－	〃	－	〃	－	1.277	－	－	〃	
大沢田川	10.2		10.2	－	0.130	〃	－	〃	－	〃	－	0.308	－	－	〃	
北上川	3.0		3.0	－	0.043	〃	－	〃	－	〃	－	0.105	－	－	〃	
鶴泉川	11.6		11.6	－	0.235	〃	－	〃	－	〃	－	0.533	－	－	〃	
計	186.3	－	186.3	－	4.447	－	－	－	－	－	－	11.640	－			

５．排水対策

（１）排水水門　該当なし

（第１１表－２）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積(ha) 事業名			計画 排水量 (m³/s)	計画 地区内たん水深 (m)	排水本川 名称	排水本川 計画洪水量 (m³/s)	排水本川 計画洪水位 (m)	備考
				計						

（２）排水機　　該当なし

（第１１表－３）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積(ha) 事業名			計画 排水量 (m³/s)	計画 地区内たん水深 (m)	排水機 実揚程 (m)	排水機 排水量 (m³/s)	排水機 台数 (台)	排水機 全排水量 (m3/s)	備考
				計							

(3)　排水路

（第１１表－４）

項目 / 名称	流域面積 (km^2)	受益面積 (ha) 事業名 区画整理		計	計画排水量 (m^3/s)	延長 (m)	構造	排水本川 名称	計画洪水量 (m^3/s)	計画洪水位 (m)	備考
小排水路	4.447	186.3		186.3	11.640	27,150	300×300～1000×800	北上川	－	－	
計	4.447	186.3		186.3	11.640	27,150					

(4)　その他　　該当なし

６．湛水検討　　該当なし

第５節　道路計画

１．道路及び索道

（１）道路

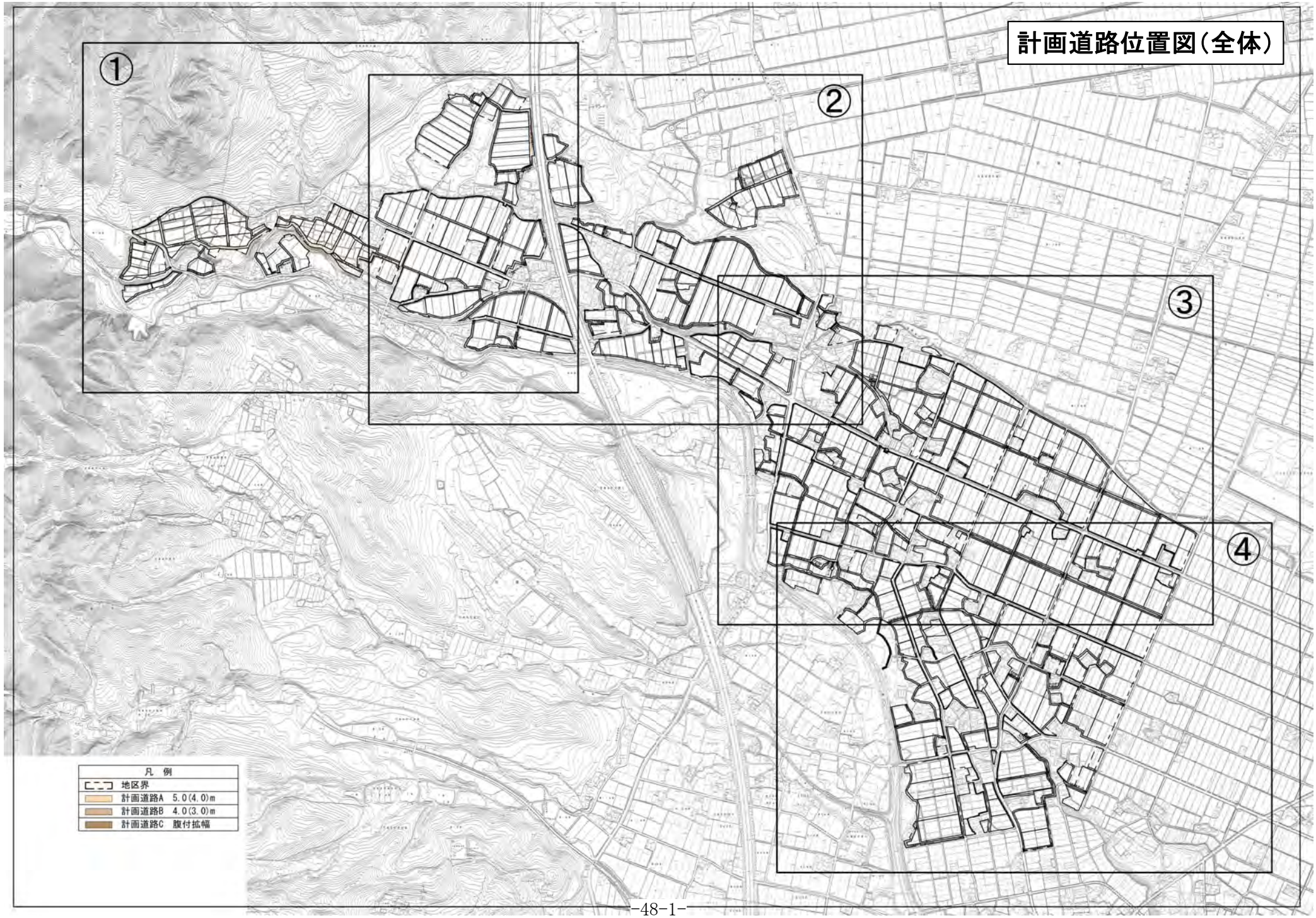
（第１２表－１）

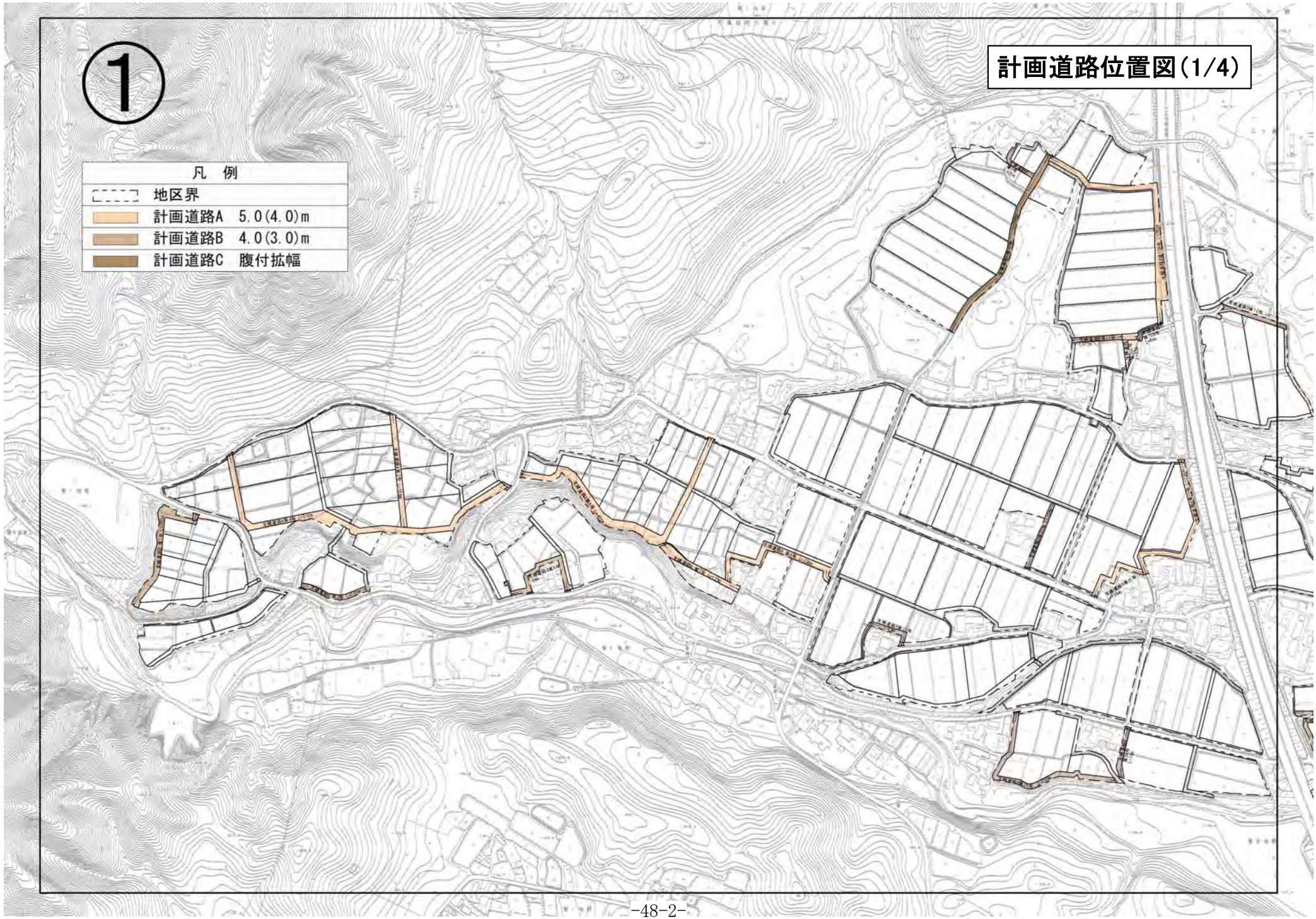
項　目 路線名	幅(有効)×延長 (m)　　(m)	構　　造	既設道路との関係	備　　考
支線道路(A)	5.0(4.0)×5,753	敷砂利工（ｔ＝0.10ｍ）	改修	
支線道路(B)	4.0(3.0)×8,768	敷砂利工（ｔ＝0.10ｍ）	改修	
支線道路(C)	5.0(4.0)×1,087	敷砂利工（ｔ＝0.10ｍ）	改修	腹付拡幅
計	15,608			

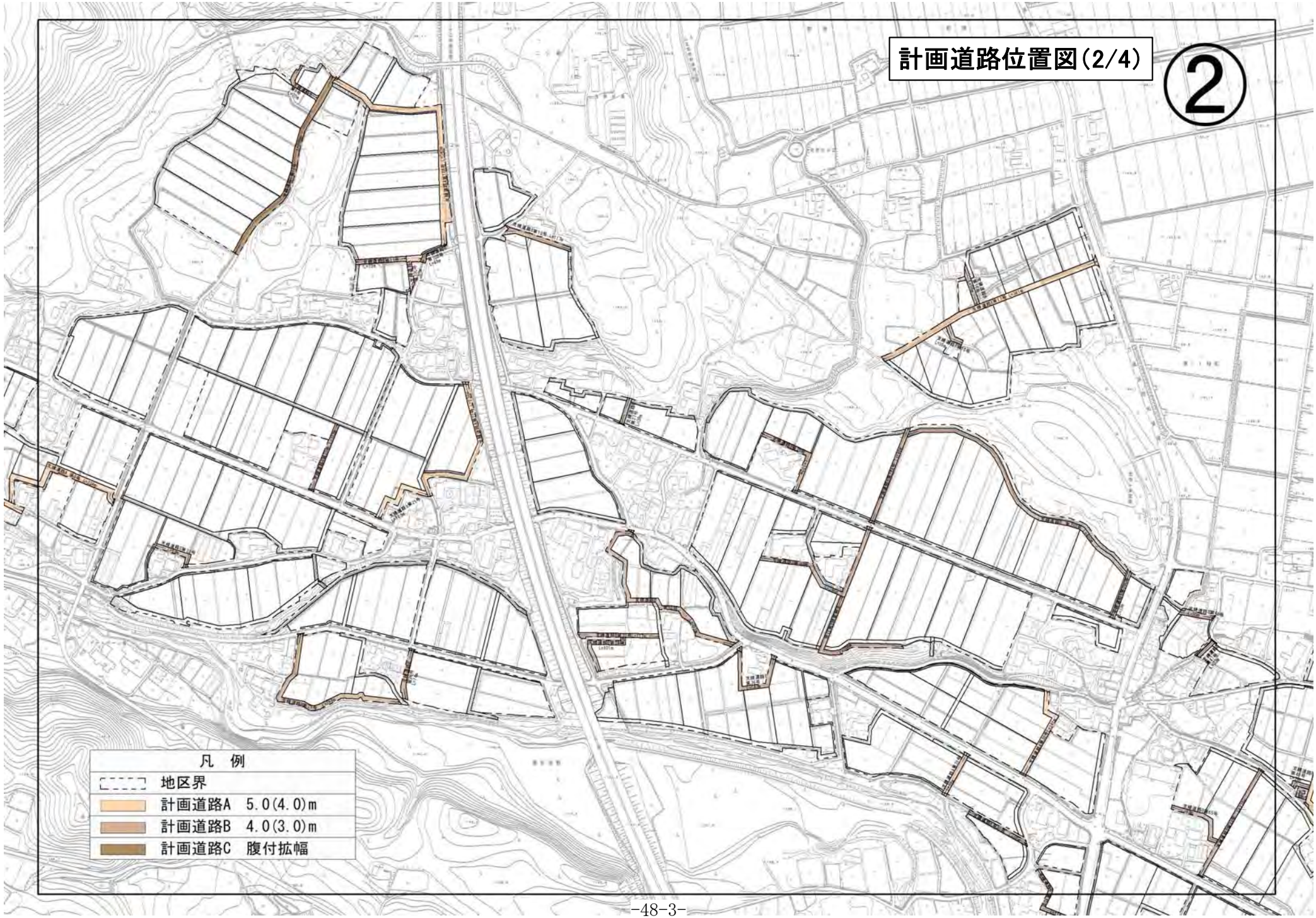
（２）索道　　該当なし

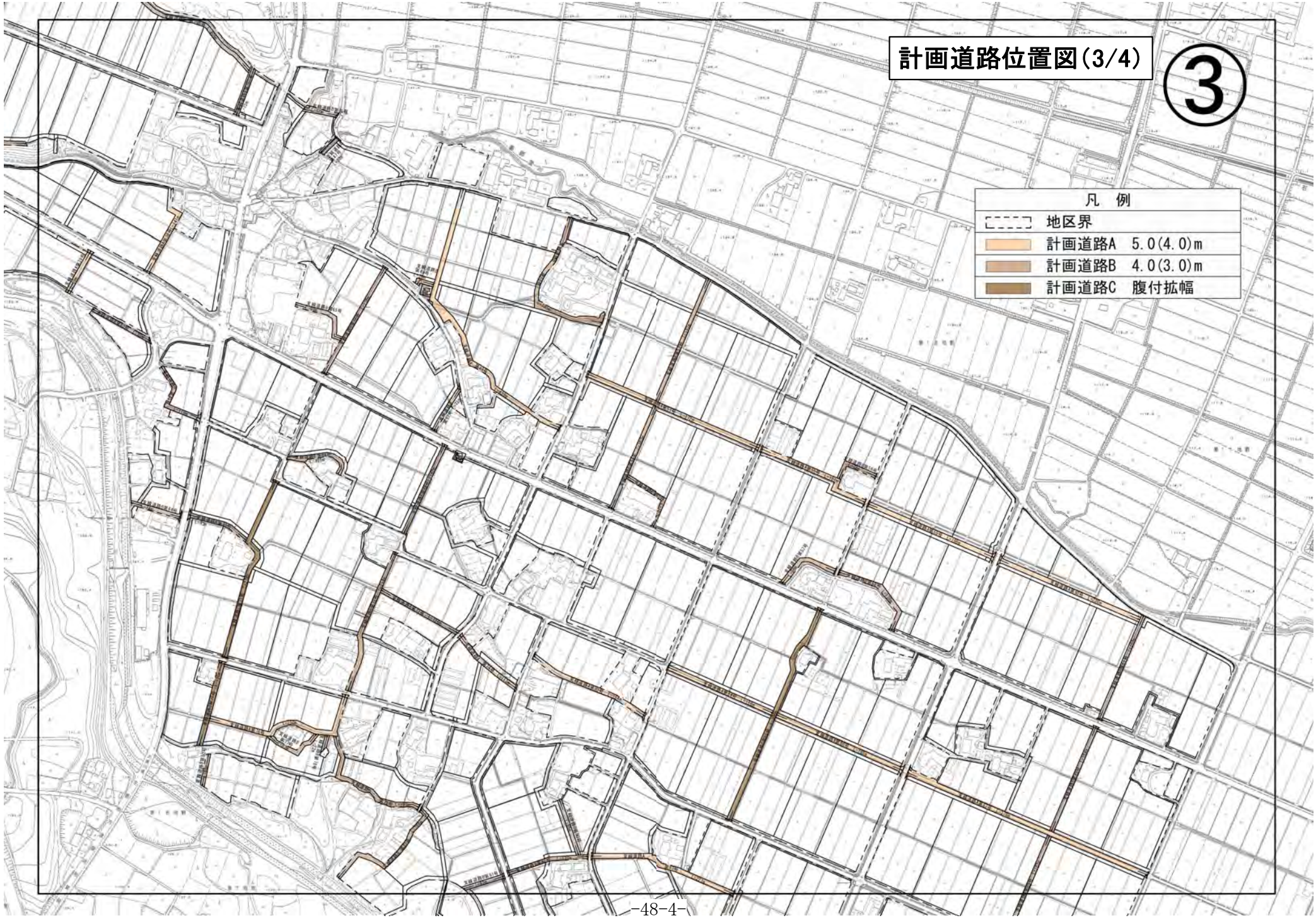
２．路線配置図

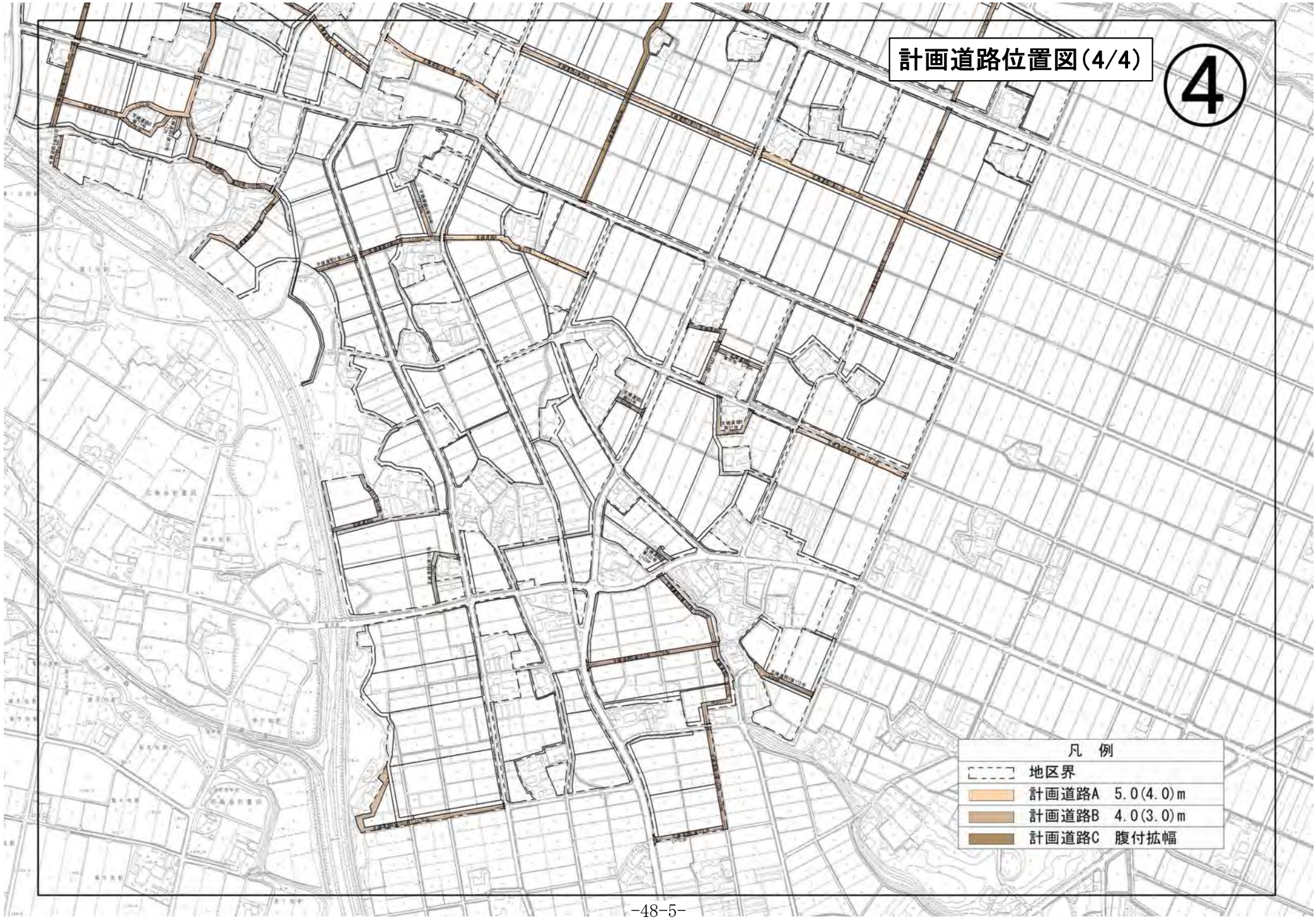
別紙のとおり


計画道路位置図（全体）
①
②
③
④
凡　例
地区界
計画道路A　5.0(4.0)m
計画道路B　4.0(3.0)m
計画道路C　腹付拡幅


①
計画道路位置図(1/4)
凡　例
地区界
計画道路A　5.0(4.0)m
計画道路B　4.0(3.0)m
計画道路C　腹付拡幅


計画道路位置図(2/4)
②
凡　例
地区界
計画道路A　5.0(4.0)m
計画道路B　4.0(3.0)m
計画道路C　腹付拡幅


計画道路位置図(3/4)
③
凡　例
地区界
計画道路A　5.0(4.0)m
計画道路B　4.0(3.0)m
計画道路C　腹付拡幅


計画道路位置図(4/4)
④
凡　例
地区界
計画道路A　5.0(4.0)m
計画道路B　4.0(3.0)m
計画道路C　腹付拡幅

第６節　農用地造成計画

１．農用地造成計画

(1)農地造成計画

該当なし　　（第１３表－１）

項目 地区名	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備　　考

(2)末端道排水路配置計画　　該当なし

２．土壌改良

該当なし　　（第１３表－２）

項目 区分	面　積 (ha)	土壌統 （区）名	ＰＨ		置換酸度 (Y_1)	りん酸吸収係数 (mg/100g)	ha当たり所要量（t/ha）			備　　考
			H_2O	KGl			石炭	りん酸質資材	有機質資材	

第７節　洪水調節計画

１．計画基準雨量　　該当なし

２．計画洪水量及び調節量

該当なし　　（第１４表－１）

地　　点	流域面積 (km²)	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m³/s)	安全洪水量 (m³/s)	必要調節量 (m³/s)	ピーク時 調 節 量 (m³/s)	調 節 後 最大流量 (m³/s)	調節前後の 最大流量の差 (m³/s)	最大調節量 (m³/s)

３．貯水池

該当なし　　（第１４表－２）

項目 / 貯水地名	流域面積(km²)		計画洪水量 (m³/s)	貯水量（千m³）			計画調節流量 (m³/s)	可能調節流量 (m³/s)	備　　考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			

４．洪水調節検討

（１）河川改修計画との関係　　該当なし

（２）洪水調節が下流に及ぼす影響　　該当なし

（３）計画基準雨量以外についての検討　　該当なし

５．管理計画

（１）管理機構　　該当なし

（２）ダム管理操作上の各種基準　　該当なし

（３）洪水調節要領　　該当なし

第８節　干拓計画

該当なし

（第１５表）

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 （ＩＰｍ）	風向及び対岸距離 (km)	風　速 (m/s)	気　圧 (mb)	備　　考

第９節　農用地整備計画

１．区画整理

(1)　区画の形状

（第１６表－１）

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割　　合 (%)	田　面　差 (m)	備　　考
150　×　70	1.0	41.9	22.5	1.0	
100　×　50	0.5	92.1	49.4	0.7	
100　×　30	0.3	32.7	17.6	1.5	
その他	－	19.6	10.5	－	畑 2.2ha 含む
計		186.3			

(2)　表土扱い

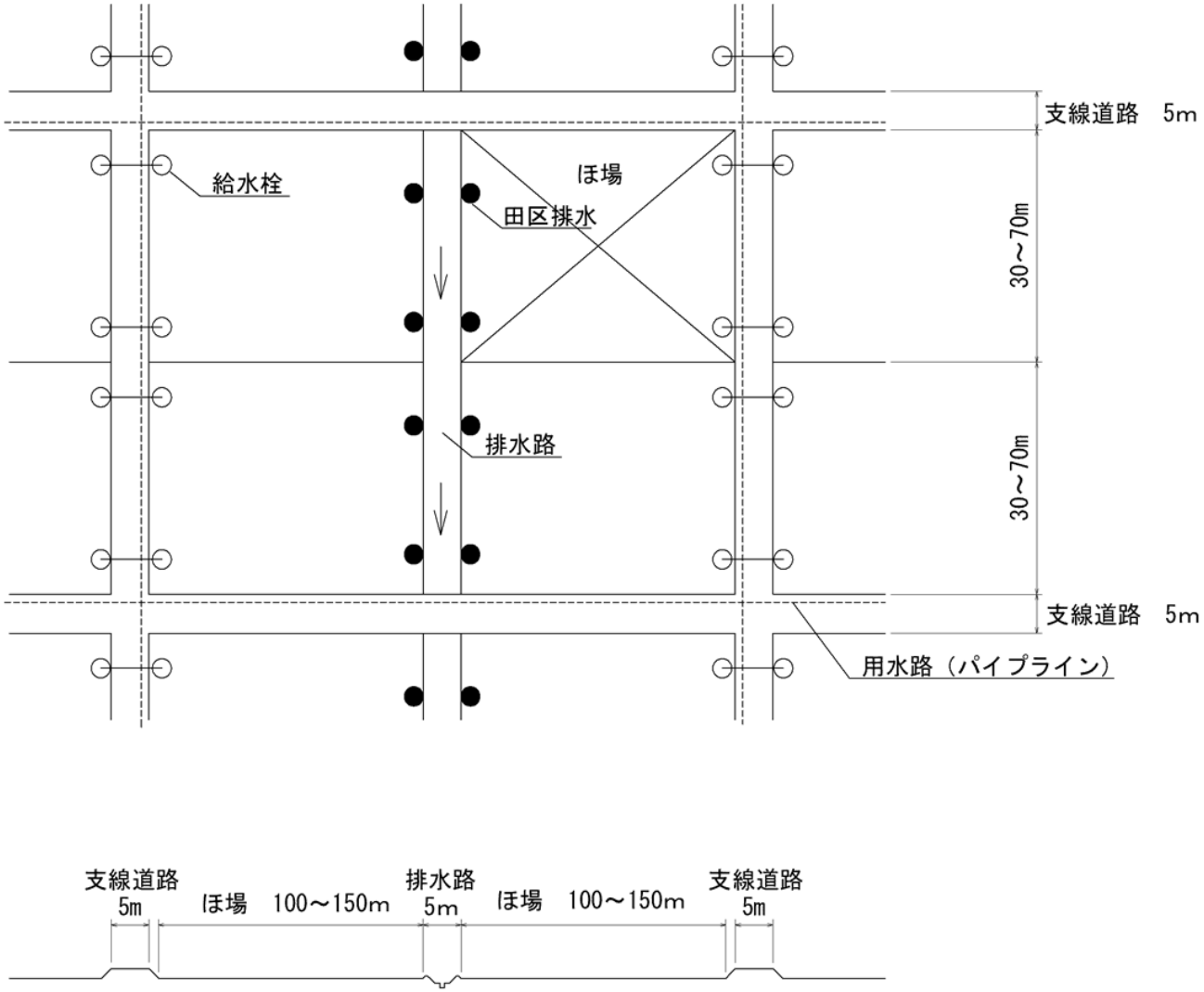
（第１６表－２）

面　　積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土　　量 (m3)	備　　考
186.3	地力の保持	15～20	280,550	

(3)　末端道水路配置図

別紙のとおり

末端道水路配置図


支線道路　5m
給水栓
ほ場
田区排水
30～70m
排水路
30～70m
支線道路　5m
用水路（パイプライン）
支線道路
5m
ほ場　100～150m
排水路
5m
ほ場　100～150m
支線道路
5m

２．暗渠排水

(1) 暗渠排水

（第１６表－３－１）

区分＼項目	面積(ha) 事業名 区画整理		計	土壌統（区）名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (L/s/ha)	計画後の地下水位 (m)	集水渠出口以下の排水方法	備　考
暗渠排水	46.9		46.9	灰色土壌粘土構造型	50.0	5.79	0.5	自然排水	F50
〃	1.7		1.7	灰褐色土壌強粘土構造型	〃	〃	〃	〃	G60
〃	51.3		51.3	黒色土壌粘土腐植型	〃	〃	〃	〃	H72
〃	30.7		30.7	黄褐色土壌強粘土型	〃	〃	〃	〃	I81
〃	17.5		17.5	礫層土壌斑鉄盤層型	〃	〃	〃	〃	J90
計	148.1		148.1						

(2) 心土破砕　　該当なし

（第１６表－３－２）

区分＼項目	面積(ha) 事業名			土壌統（区）名	土壌硬度 (mm/日)	備　考
計						

３．客土　　該当なし

（第１６表－４）

項目 区分	面　積　(ha)			土壌統（区）名	減水深(mm/日)		作土の厚さ(cm)		10a当たり客土量(m³)	土壌の性質		備考
	事業名									受益地(%)	採土地(客土材料)(%)	
			計		現況平均	計画平均	現況平均	計画平均				
計												

４．農地保全

（１）防災林　該当なし

（第１６表－５－１）

項目 区分	最大風速 （m/ｓ）	幅 （m）	間隔 （m）	備考

（２）排水工　該当なし

（第１６表－５－３）

項目 区分	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量 (m³/s/ha)	全排水量 (m³/s)	

（３）侵食（崩壊）防止工

該当なし　　（第１６表－５－４）

項目 区分	位　　置	支配面積（ha）	機　　能	備　　考
計				

第１０節　老朽ため池改修計画

１．洪水吐改修計画　　該当なし

（１）計画基準雨量　　該当なし

（２）計画洪水量　　該当なし

２．堤体補強計画　　該当なし

３．取水施設改修計画　　該当なし

第 5 章　　主 要 工 事 計 画

第１節　用水施設

１．貯水池　　該当なし

（第１７表－１）

<table>
<tr><td>名　称</td><td colspan="3"></td><td>位　置</td><td colspan="6"></td><td rowspan="4">備　　考</td></tr>
<tr><td rowspan="3">堤　　体</td><td rowspan="2">形　　式</td><td colspan="2">流域面積(km²)</td><td rowspan="2">堤　高
(m)</td><td rowspan="2">堤 長
(m)</td><td rowspan="2">堤 体 質
(千m³)</td><td rowspan="2">基盤地盤地質</td><td colspan="2">貯　水　量　(千m³)</td></tr>
<tr><td>直　　接</td><td>間　　接</td><td>総 貯 水 量</td><td>有効貯水量</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">洪 水 吐</td><td>形　　式</td><td>排　水　量
(m³/s)</td><td>備　考</td><td rowspan="3">取水施設</td><td>形　　式</td><td>取水量
(m³/s)</td><td rowspan="3">放流施設</td><td>形　　式</td><td>放 流 量
(m³/s)</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

２．頭首工　該当なし

（第１７表－２）

名称				位置				備考
形式	堤高 (m)	堤長 (m)			取水位 (m)	取水量 (m³/s)	附帯施設	
		固定部	可動部	計				

３．揚水機　該当なし

（第17表－３）

項目 / 名称	位置	揚水量 (m³/s)	揚程(m)		揚水機			原動機			備考
			実揚程 (m)	全揚程 (m)	形式	口径 (mm)	台数 (台)	形式	動力	台数 (台)	

４．用　水　路

（第１７表－４）

項目 / 水路名	かんがい面積 (ha) 事業名 区画整理	地区外	計	通水量 (m^3/s)	延長 (m) 開渠	トンネルその他	計	構造	勾配	主要構造物	備考
用水路工	184.1	8.9	193.0	0.210		33,851	33,851	VU75～VU450	－	取水工	
計	184.1	8.9	193.0	0.210		33,851	33,851				

５．その他かんがい施設

該当なし

（第１７表－５）

項目 / 水路名	構造	規模	数量	備考

第２節　排水施設

１．　排 水 水 門　　該当なし

（第１８表－１）

項目 名称	位　置	形　　式	構　　造	内 水 位 (m)	外 水 位 (m)	排 水 量 (m^3/s)	備　　考
計							

２．排　水　機　　該当なし

（第１８表－２）

項目 名称	位　置	排　水　量 (m^3/s)	揚　　程		排　　水　　機			原　　動　　機			備　考
			実 揚 程 (m)	全 揚 程 (m)	形　式	口　径 (m)	台　数 (台)	形　式	動　力	台　数 (台)	
計											

３．排　水　路

（第１８表－３）

項目 / 水路名	受益面積 (ha) 事業名 区画整理		計	排水量 (m^3/s)	延長 (km) 開水路	トンネルその他	計	構造	勾配	主要構造物	備考
小排水路	186.3		186.3	0.007～1.252	25.138	2.012	27.150	HF300×300～HF1000×800	1/150～1/1000	横断暗渠工 水槽工 河川放流工	
計	186.3		186.3		25.138	2.012	27.150				

４．その他排水施設　該当なし

第３節　道路及び索道

１．道　　路

(1)　道路の総括表

（第１９表－１）

項目 / 区分	路線名	幅（有効）×延長 (m)　(km)	構造	附帯構造物 名称	附帯構造物 構造	附帯構造物 数量 (箇所)	最急勾配 (%)	同左の延長 (m)	最小曲線半径 (m)	備考
支線道路(A)	－	5.0(4.0)×5.753	砂利道	県道、市道取付	As舗装	37	－	210	－	
支線道路(B)	－	4.0(3.0)×8.768	砂利道	県道、市道取付	As舗装	69	－	380	－	
支線道路(C)	－	5.0(4.0)×1.087	砂利道	市道取付	As舗装	5	－	25	－	腹付拡幅
計		15.608				111		615		

(2)　道路主要構造物　　該当なし

２．索　　道　　該当なし

第４節　農用地造成

１．農用地造成

該当なし

（１）抜　根

該当なし

（第２０表－１）

項目 区分	樹　　種	樹　　径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面　　積 (ha)	工　　法	備　　考
計						

（２）除　礫

該当なし

（第２０表－２）

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除去礫量 (m^3/ha)	面　　積 (ha)	工　　法	備　　考
計					

（３） 開墾作業

該当なし

（第２０表－３）

区分＼項目		面　積 (ha)	工　法	備　考
地　目	造成方法			
計				

（４） 地目変換　　該当なし　（第２０表－４）
（５） 末端用水路　該当なし　（第２０表－５）
（６） 末端排水路　該当なし　（第２０表－６）

２． 土壌改良

該当なし

（第２０表－７）

区分＼項目	面　積 (ha)	面　積 (ha)	面　積 (ha)	面　積 (ha)	備　考
計					

第５節　洪水調節施設

１．　貯　水　池　　該当なし

２．　頭首工及び導水路　　該当なし

（１）　頭首工　　該当なし

（第２１表－２）

名　　称			位　　置					備　　考
			堤　　長　　(m)			計画洪水位 (m)	附帯施設	
形　　式	集水面積 (km^2)	堤　　高 (m)	固定部	可動部	計			

（２）　導水路　　該当なし

（第２１表－３）

項目 / 水路名	通　水　量 (m^3/s)	延　　長　　(m)			構　　造	勾　　配	備　　考
		総延長	トンネル	その他			

第６節　干拓施設

１．堤防　　該当なし

（第２２表－１）

項目 / 名　称	面　　積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法	備　　考

２．潮止め　　該当なし

（第２２表－２）

項目 / 名　称	工　　法	幅　　見 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備　　考

３．付属施設　　該当なし

４．埋立　　該当なし

（第２２表－３）

項目 / 名　称	面　積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法 (m)	備　　考

第７節　農用地整備施設

１．区画整理

（１）区画整理　　（第２３表－１）

工区名	面積（ha）	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量（m^3）	面積（ha）	土量（m^3）	
大瀬川	41.9	150 × 70	－	41.9	62,850	
	92.1	100 × 50	－	92.1	138,150	
	32.7	100 × 30	－	32.7	49,050	
	19.6	その他	－	19.6	30,500	畑 2.2ha 含む
計	186.3			186.3	280,550	

（２）末端用水路等　　（第２３表－２）

区分＼項目	数量（m）	規模	構造	備考
用水路工	33,851	VU75～VU450	パイプライン	
計	33,851			

（３）末端排水路等　　（第２３表－３）

区分＼項目	数量（m）	規模	構造	備考
小排水路	27,150	HF300×300～HF1000×800	排水フリューム	
計	27,150			

２．暗渠排水

（１）暗渠排水　　（第２３表－４－１）

項目 / 区分	面積（ha） 事業名 区画整理		計	集水渠 勾配	管種	管径（mm）	延長（m/ha）	吸水渠 勾配	管種	管径（mm）	深さ（m）	間隔（m）	延長（m/ha）	集水渠出口以下の排水施設 名称	構造	数量（m/ha）	備考
自動埋設型暗渠工	148.1		148.1	ﾚﾍﾞﾙ	ポリ管	φ50～65	25	水頭差	ポリ管	φ50～60	0.6	10	1,004	小排水路	HF	183.3	
計	148.1		148.1														

（２）心土破砕　該当なし　　（第２３表－４－２）

項目 / 区分	対象土層の厚さ（cm）	ha当たり標準除礫量（m^3/ha）	面積（ha）	工法	備考
計					

３．客　土　　該当なし　　（第２３表－５）

項目 / 区分	面積（ha） 事業名		計	客入土量（m^3）	土取場土量（m^3）	運搬距離（km）	運搬方法	備考
計								

４．除　礫　　該当なし　　（第２３表－６）

項目 / 区分	対象土層の厚さ（cm）	ha当たり標準除礫量（m^3/ha）	面積（ha）	工法	備考
計					

４．農地保全　　該当なし

（１）　防災林　該当なし

（第２３表－７）

項目 区分	幅 （m）	延　長 （m）	面　積 （ha）	樹　種	植 栽 本 数 （本）	備　　考
計						

（２）　排水路　該当なし

（第２３表－８）

項目 区分	延　長 （m）	流　量 （m）	構　　造	備　　考
計				

（３）　侵食防止工　該当なし

（第２３表－９）

項目 名称	構　　造	数　　量	備　　考
計			

第８節　老朽ため池改修施設

１．貯水池　　該当なし

（第２４表）

<table>
<tr><td>名　称</td><td colspan="4"></td><td>位　置</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">堤　体</td><td>形　式</td><td>流　域
(km²)</td><td>堤　高
(m)</td><td>堤　長
(m)</td><td>堤体積
(m³)</td><td>堤頂幅
(m)</td><td>貯水量
(千m³)</td><td>備　　考</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">洪水吐</td><td>形　式</td><td>洪水量
(m³/s)</td><td>規　模
(m)</td><td>備　考</td><td rowspan="2">取水施設</td><td>形　式</td><td>取水量
(m³/s)</td><td>備　　考</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

２．堤体補強施設　　該当なし

（１）のり面保護施設　　該当なし

（２）漏水防止工　　該当なし

第６章　　附　帯　工　事　計　画

該当なし

第７章　　工事の着手及び完了の予定時期

着　手	令和	7	年度
完　了	令和	19	年度

第８章　　環境との調和への配慮

本地区は、一級河川葛丸川、一級河川薬師堂川沿いに広がる水田地帯で、地区西側は奥羽山脈による森林が広がっている。

地区内には「環境省レッドリスト」及び「いわてレッドデータブック」に登載されている希少種の生育・生息が確認されており、花巻市田園環境整備マスタープランにおいて、地域と調和した整備を行うとともに生態系の保全に配慮するとされている。

環境との調和への配慮として、地区内で生息が確認された保全対象種については、有識者委員の指導・助言を得ながら、工事施工前に地区に隣接した生息環境が類似している箇所を利用し移植・移動する。また、景観を阻害しないように現地形に沿った区画設計とし、農村景観への影響を最小限にする。

第９章　換 地 計 画 の 概 要

第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方

本地区は、地区内面積215.1haの水田地域で、一部の区画は20a～30a程度に整備されているが、今後の農業経営を考えて、本事業により生産基盤を整備し、農業機械の作業効率化、営農労力の節減を図り、生産性の向上を得るために、担い手を中心に農地を営農グループ別に集団化するように換地計画を樹立する。

第２節　換地区の設定

１．換地区の名称、所在、面積

（第２５表－１）

換　地　区　名	換　地　区　の　所　在	面　積（ha）
大瀬川	岩手県花巻市石鳥谷町大瀬川、北寺林　地内	215.1
計		215.1

２．換地区を設定する理由

営農形態のまとまりが形成されている区域を１つの換地工区として設定する。

第３節　換地計画樹立の基本方針

１．従前の土地の地積の基準

（第２５表－２）

換地区名	地　積　の　基　準
大　　瀬　　川	換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。 但し、上記の日から３ヶ月以内に土地家屋調査士が測量した実測図に、隣接所有者の承諾書を添付して申出があった場合は、その申出地積とする。

２．用途別予定地積

（単位：ha）（第２５表－３）

換地区名	用途（取得予定者）／前後	非農用地区域外に換地する土地													非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般国公有地	総合計
		田	畑	山林・原野	その他	通常事業施工地域に含める土地（令第１条の（ ）書き			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			創設農用地	合計	特定用途用地			異種目換地	創設非農用地					合計	国	県	市町村他	合計		
						土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	小計			宅地	その他	計		農業経営合理化施設用地	生活上経営上必要な施設用地	公用・公共用施設用地	宅地等	計								
大瀬川	従前の土地	195.3	3.1	0.5	1.0	0.3	－	0.3	200.2	－	－	－	－	200.2	－	－	－	－						－	－	－	14.9	14.9	－	215.1
	換地	184.1	2.2	－	－	－	－	－	186.3	4.4	－	4.4	－	190.7	－	－	－	－	－	－	0.1	－	0.1	0.1	－	－	24.3	24.3	－	215.1
	従前の土地																													
	換地																													
	従前の土地																													
	換地																													
	従前の土地																													
	換地																													
	従前の土地																													
	換地																													
	従前の土地																													
	換地																													
合計	従前の土地	195.3	3.1	0.5	1.0	0.3	－	0.3	200.2	－	－	－	－	200.2	－	－	－	－						－	－	－	14.9	14.9	－	215.1
	換地	184.1	2.2	－	－	－	－	－	186.3	4.4	－	4.4	－	190.7	－	－	－	－	－	－	0.1	－	0.1	0.1	－	－	24.3	24.3	－	215.1

３．農用地集団化の方針

（第２５表－４）

区　分 換地区名	地帯別、グループ別 団地の設定	個　人　別　換　地　の　方　法		
		位置の選択方法	１戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
大瀬川	営農グループ別集団化	予め特殊地の選定を行った後、各人の従前の土地が最も密集した位置を基本とするが、育成すべき経営体の経営農用地を中心として農用地集積が図れるように配慮する。	1～2団地	固定畦畔

４．非農用地換地の方法

（第２５表－５）

区　分 地区名	用　途	非農用地区域の位置の概略	面　積(m^2)	換地の手法	換地取得予定者	そ　の　他
大瀬川	道路用地	岩手県花巻市石鳥谷町大瀬川地内	1,088	特別減歩見合創設換地	花巻市	

第４節　土地の評価及び清算の方法

１．評価の方法

標準地比準方式

従前の土地の中から標準地（利用条件、自然条件ともに最良地）を選定し、標準地の土地価格１点１㎡当りの単価を定め、標準地と比較しながら各々の土地を減点評価する。

２．清算の方法

比例地積清算方式

事業による利益（増価額）を従前の土地の地積に比例して配分する。

第５節　換地計画樹立の年度計画

（第２５表－６）

区分 換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定予定年度	換地処分予定年度	備考
大瀬川	令和12～15年度	令和18年度	令和19年度	確定測量　令和16年度

第６節　換地処分の時期に関する特則

換地区全部について区画整理が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項で準用する同法第54条第2項本文の規定に関わらず、換地処分を行うことができる。

第１０章　　事業費の総額及び内訳

単位：千円　（第２６表）

事業区分	事　業　費		資金計画 国費	県費	市町村費	受益者負担
区画整理	純　工　事　費	4,932,000	2,466,000 (50.0%)	1,479,600 (30.0%)	493,200 (10%)	493,200 (10%)
	測 量 試 験 費	980,000	490,000 (50.0%)	294,000 (30.0%)	98,000 (10%)	98,000 (10%)
	用地買収補償費	113,000	56,500 (50.0%)	33,900 (30.0%)	11,300 (10%)	11,300 (10%)
	換　地　費	296,000	148,000 (50.0%)	88,800 (30.0%)	29,600 (10%)	29,600 (10%)
	工　事　雑　費					
	計	6,321,000	3,160,500	1,896,300	632,100	632,100
	事　務　費					
	総　事　業　費	6,321,000	3,160,500	1,896,300	632,100	632,100

第１１章　　効　　用

単位：千円　（第２７表）

事業区分	区分＼項目	年総効果(便益)額（千円）	年増加農業所得額（千円）	備考
区画整理	作物生産効果	85,257	24,776	
	営農経費節減効果	290,861	309,843	
	維持管理費節減効果	△ 10,496	4,262	
	耕作放棄防止効果	51	－	
	非農用地等創設効果	528	－	
	水源かん養効果	79,019	－	
	国産農産物安定供給効果	19,529	－	
	計	464,749	338,881	総費用総便益比　1.15

第１２章　関　連　す　る　事　業

（第２８表）

区　分	事　　業　　名	事　業　主　体	受　益　面　積 (ha)	事　業　内　容
異種	国営かんがい排水事業 山王海葛丸地区	国	3,787	ダム、頭首工、水路、水管理施設の更新及び小水力発電施設、調整池の新設

第１３章　現 況・計 画 図 面

１．位　　置　　図　　別途添付

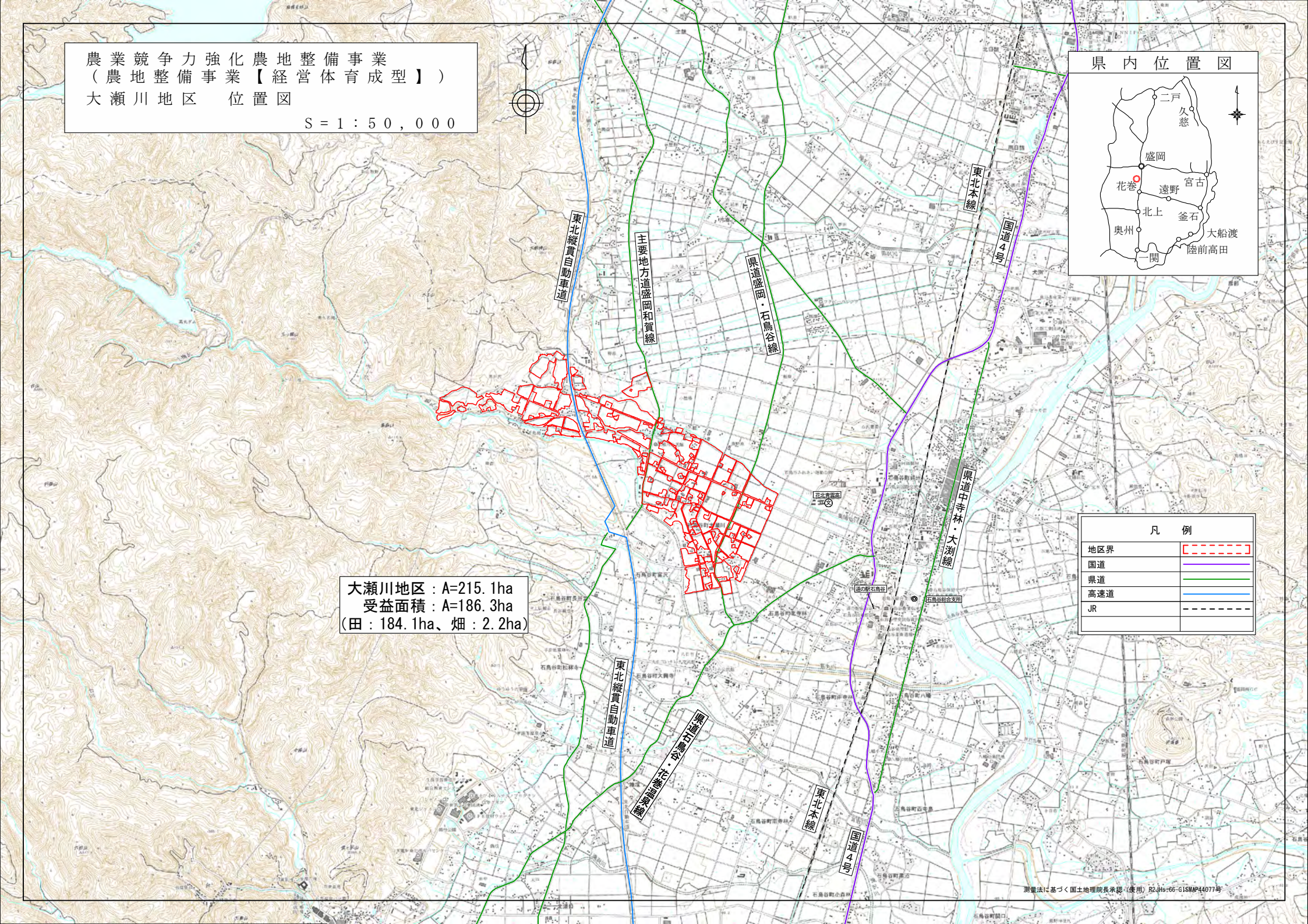
２．現　況　計　画　平　面　図　　別途添付

３．土　地　利　用　計　画　図　　別途添付

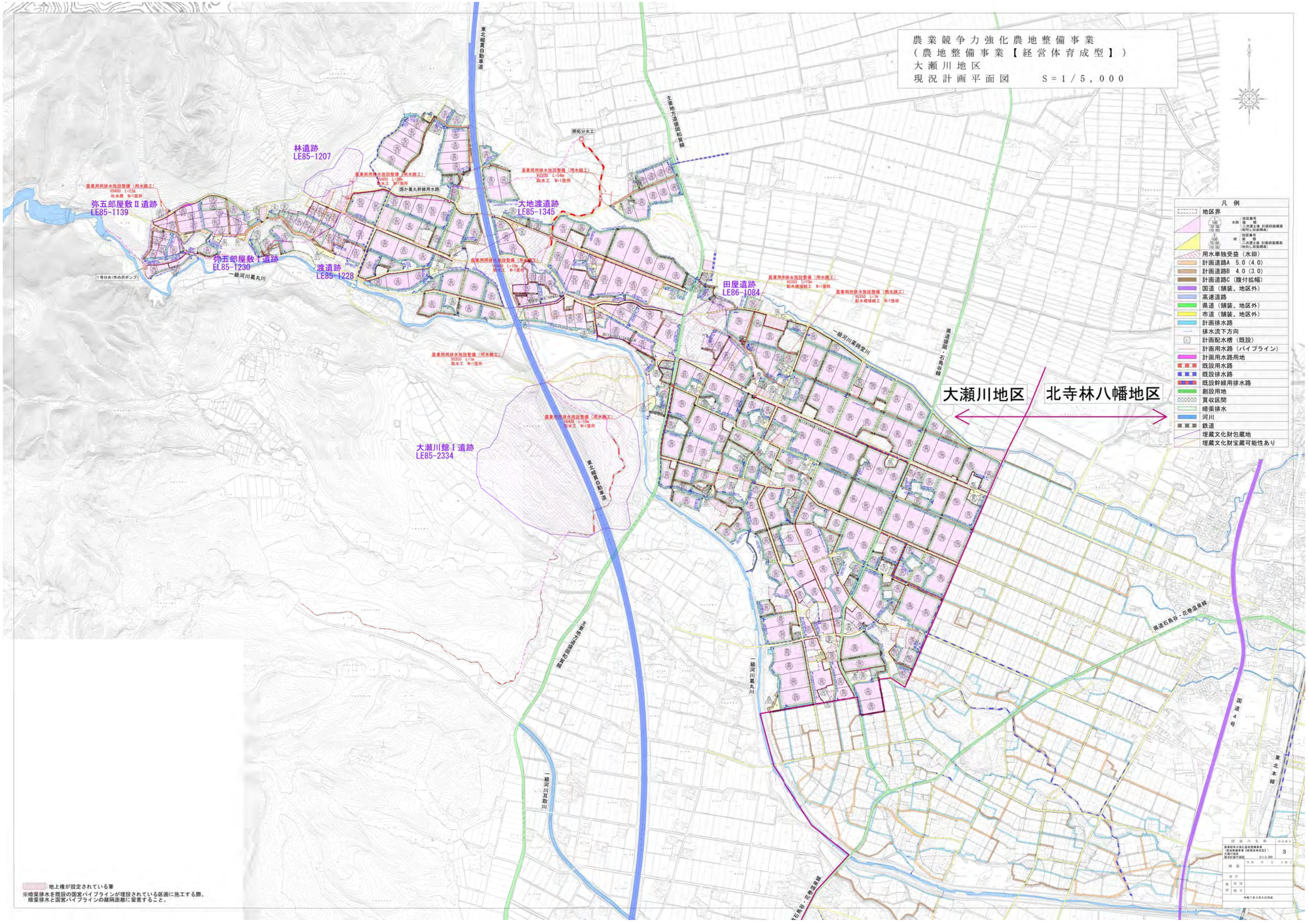
４．主　要　構　造　図　　別途添付

農業競争力強化農地整備事業
（農地整備事業【経営体育成型】）
大瀬川地区　位置図

S＝1：50，000

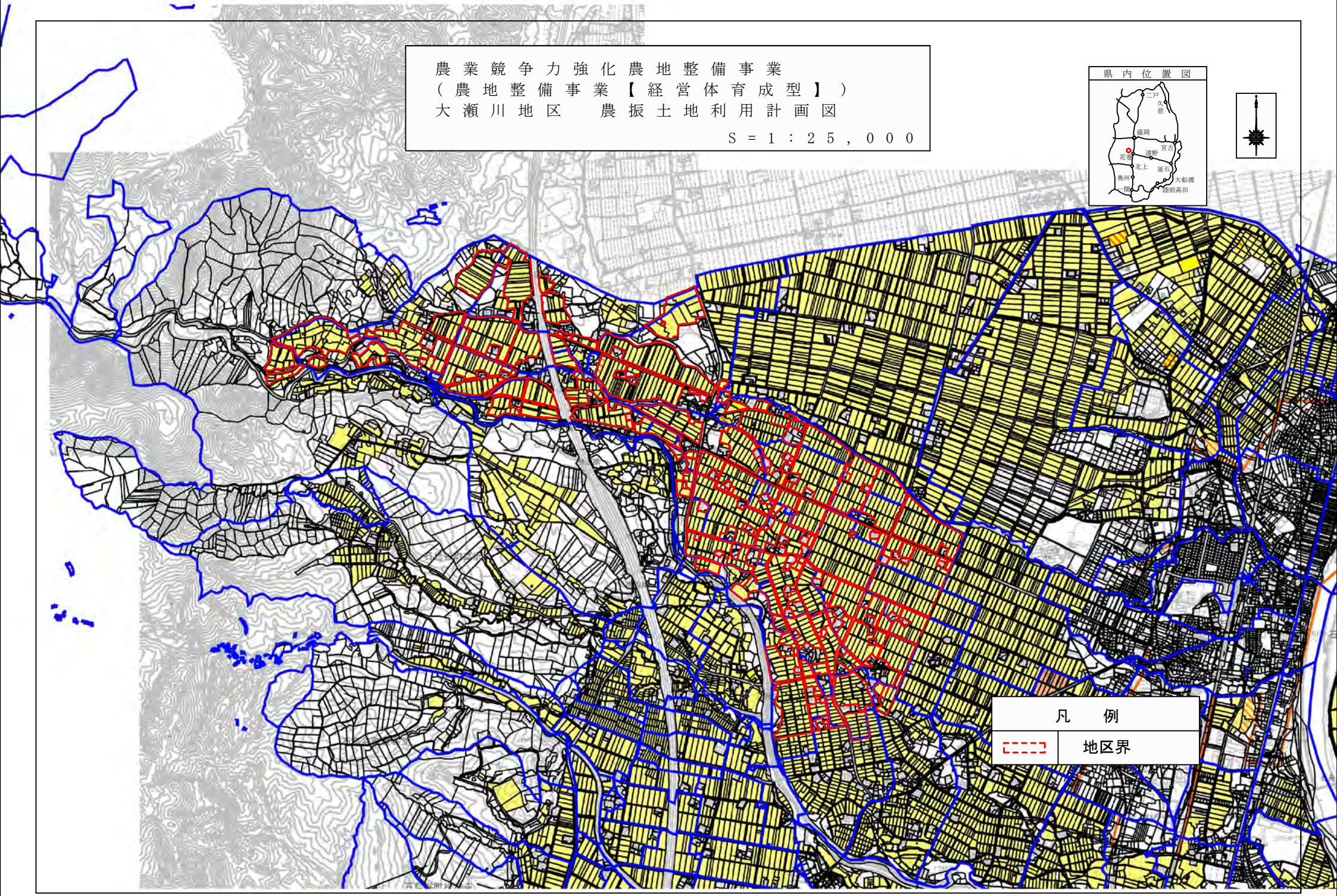


農業競争力強化農地整備事業
（農地整備事業【経営体育成型】）
大瀬川地区
現況計画平面図　　S＝1／5，000



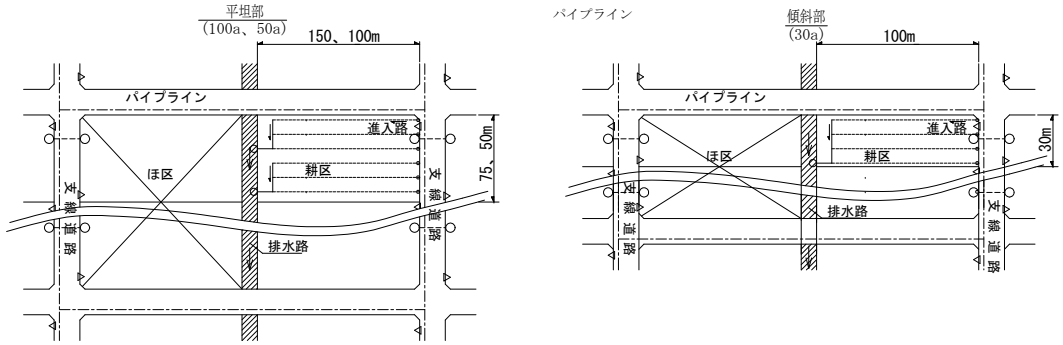
農業競争力強化農地整備事業
（農地整備事業【経営体育成型】）
大瀬川地区　農振土地利用計画図

S＝1：25，000

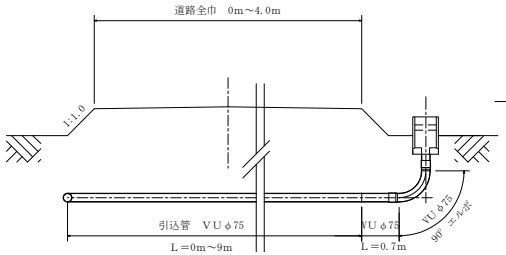


主 要 構 造 図

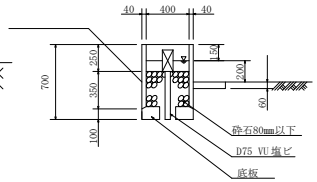
標 準 区 画 割 図



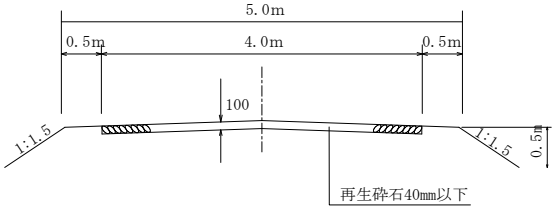
給水栓引込



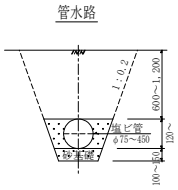
給水栓D＝75mm



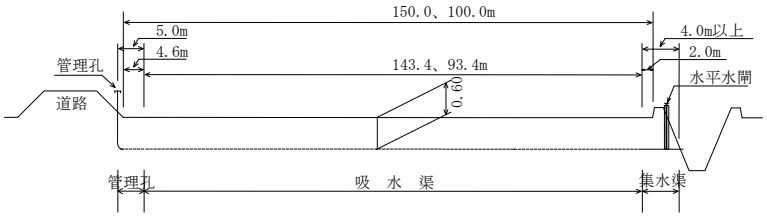
支線道路工A



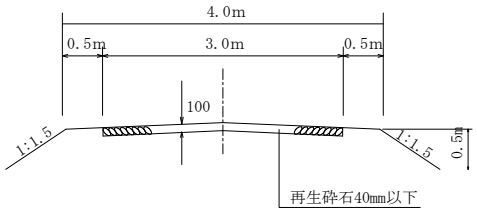
用水路工



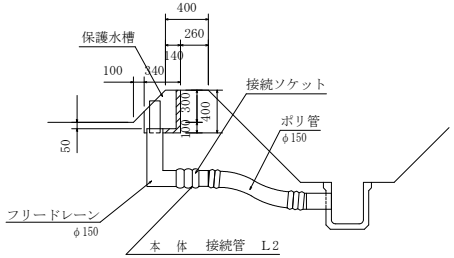
暗渠排水



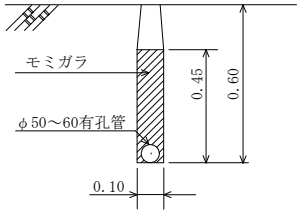
支線道路工B



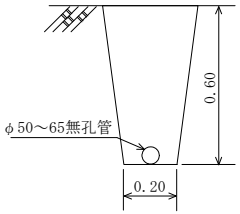
田区排水工



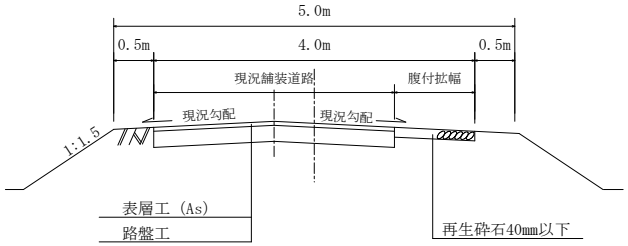
吸水渠断面図



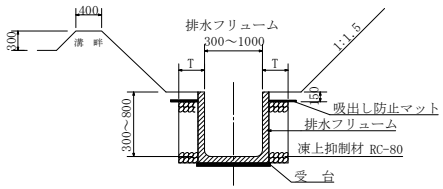
集水渠断面図

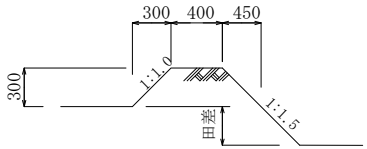


支線道路工C
(腹付拡幅)



小排水路工



※凍上抑制材は壁高H=500mm以上の場合に設置する。

畦畔工